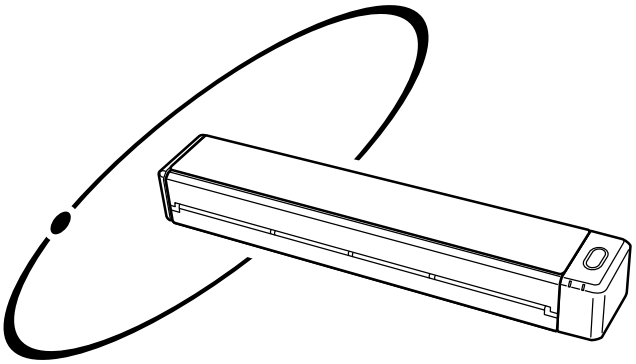
FUJITSU

P3PC-4982-02Z2



ScanSnap
iX100

かんたんガイド
（Mac OS 編）

目次

本書の読み方 4
安全に正しくお使いいただくために 5
マニュアルの種類 6
商標および登録商標 8
開発・販売元 9
本書で使用している記号 10
連続する操作の表記 11
本書に掲載している画面 12
本書での略記 13
ScanSnap でできること 14
原稿を読み取る 17
ScanSnap に原稿を 2 枚同時または交互にセットして読み取る 22
A4 サイズより大きい原稿を読み取る（ScanSnap に直接セットする場合） 28
お使いになる前に 32
各部の名称と働き 33
バッテリーを充電する 36
動作環境 37
ScanSnap に関連するソフトウェアの概要 38
ソフトウェアをインストールするには 39
ScanSnap Manager のアイコン 40
ScanSnap Manager のメニュー 41
ScanSnap 設定画面 43
電源の ON / OFF 44
電源を ON にする 45
電源を OFF にする 47
スリープ状態 48
電源の自動 OFF 49
バッテリーの残量を確認する 50
ScanSnap を無線 LAN で接続して使用する 51
事前準備 52
ScanSnap 無線設定ツールを使って無線 LAN 接続の設定をする 53
アクセスポイント接続モードで接続する（コンピュータの場合） 54
アクセスポイント接続モードで接続する（モバイル機器の場合） 56
ダイレクト接続モードで接続する（コンピュータの場合） 57
ダイレクト接続モードで接続する（モバイル機器の場合） 59
ScanSnap の WPS ボタンを使って無線アクセスポイントと再接続する 60
読み取れる原稿 62
ScanSnap に直接セットできる原稿 63
A3 キャリアシートを使用する原稿 65
利用シーンによる操作方法 67
ScanSnap Organizer で帳票類を管理する 68
CardMinder に名刺の情報を保存する 71
便利な使い方 74

A4 サイズより大きい原稿を読み取る（A3 キャリアシートを使用する場合） 75
写真や切り抜きなどの原稿を読み取る 80
困ったときには 84
過去にインストールしたことがある場合 85
インストールを完了したが ScanSnap Manager のアイコンが表示されない場合 86
ScanSnap Manager のアイコンを表示する 87
インストールを完了したが ScanSnap Manager が正常に動作しない場合 88
コンピュータと ScanSnap が正しく接続されているか確認する 89
ScanSnap Manager が正常に動作するか確認する 90
お手入れ 91
清掃用品の仕様 92
ScanSnap 外部の清掃 93
ScanSnap 内部の清掃 94
A3 キャリアシートの清掃 97
付録 98
ソフトウェアのアンインストール 99
ScanSnap Manager のアンインストール 100
ScanSnap Organizer のアンインストール 102
CardMinder のアンインストール 103
ABBYY FineReader for ScanSnap のアンインストール 104
ScanSnap オンラインアップデートのアンインストール 105
オプションの仕様 106
無線 LAN の仕様 107
ScanSnap の仕様 108
修理・お問い合わせ 110
ScanSnap ホームページ 111
お問い合わせの前に 112
各種サービス 113
お問い合わせ窓口 114
サプライ / オプションの購入先 115

本書の読み方

- 「安全に正しくお使いいただくために」(5 ページ)
- 「マニュアルの種類」(6 ページ)
- 「商標および登録商標」(8 ページ)
- 「開発・販売元」(9 ページ)
- 「本書で使用している記号」(10 ページ)
- 「連続する操作の表記」(11 ページ)
- 「本書に掲載している画面」(12 ページ)
- 「本書での略記」(13 ページ)

安全に正しくお使いいただくために

添付の安全上のご注意には、ScanSnap を安全に正しくお使いいただくための重要な情報が記載されています。ScanSnap をお使いになる前に安全上のご注意を必ずお読みになり、理解されたうえで ScanSnap をお使いください。

マニュアルの種類

ScanSnap をお使いになるシーンに合わせて、以下のマニュアルをお読みください。

ScanSnap をお使いになる前に

マニュアル	内容と参照方法
安全上のご注意	ScanSnap を安全に正しくお使いいただくための重要な情報を記載しています。 ScanSnap をお使いになる前に、必ずお読みください。 安全上のご注意は、梱包箱に入っています。 また、ソフトウェアをインストールしている場合は、Finder のサイドバーから、「アプリケーション」→「ScanSnap マニュアル」→「iX100 安全上のご注意」をダブルクリックしても参照できます。

ScanSnap をセットアップするときに

マニュアル	内容と参照方法
ScanSnap iX100 スタートアップガイド	開梱から動作確認までの、セットアップ方法を記載しています。 スタートアップガイドは、梱包箱に入っています。 また、ソフトウェアをインストールしている場合は、Finder のサイドバーから、「アプリケーション」→「ScanSnap マニュアル」→「iX100 スタートアップガイド」をダブルクリックしても参照できます。

ScanSnap をお使いになるときに

マニュアル	内容と参照方法
ScanSnap iX100 かんたんガイド（本書）	ScanSnap の基本的な操作方法やお手入れ方法を記載しています。
ScanSnap 活用ガイド	ScanSnap のいろいろな読み取り方法や便利な使い方などの、操作方法全般を記載しています。 活用ガイドは、以下から参照できます。 http://www.pfu.fujitsu.com/imaging/downloads/manual/advanced/mac/jp/common/index.html
ScanSnap Manager ヘルプ	ScanSnap Manager の画面説明、操作中のトラブルと対処方法、およびメッセージについて記載しています。 以下のどれかの方法で参照できます。 ● Dock の ScanSnap Manager のアイコン をキーボードの「control」キーを押しながらクリックし、「ScanSnap Manager のメニュー」(41 ページ)から「ヘルプ」→「ヘルプ」を選択します。 ● ScanSnap Manager のヘルプボタン（ ）をクリックします。 ● メニューバーの「ヘルプ」→「ScanSnap Manager ヘルプ」を選択します。
ScanSnap 無線設定ツールヘルプ	ScanSnap 無線設定ツールのすべての操作方法、画面説明、操作中のトラブルと対処方法、およびメッセージについて記載しています。 各画面のヘルプボタン（ ）をクリックすると参照できます。

モバイル機器にイメージデータを保存するときに

マニュアル	内容と参照方法
ScanSnap Connect Application ユーザーズガイド（iOS 編）	iOS に対応しているモバイル機器にイメージデータを保存するときの、モバイル機器側の操作方法について記載しています。 以下の方法で参照できます。 1. モバイル機器の ScanSnap Connect Application を起動します。 ⇨「ファイル一覧」画面が表示されます。 2. [ ] ボタンをタップします。 ⇨「情報」画面が表示されます。 3.［使用方法］ボタンをタップします。
ScanSnap Connect Application ユーザーズガイド（Android 編）	Android に対応しているモバイル機器にイメージデータを保存するときの、モバイル機器側の操作方法について記載しています。 以下の方法で参照できます。 1. モバイル機器の ScanSnap Connect Application を起動します。 ⇨「ファイル一覧」画面が表示されます。 2. メニューを表示します。 以下のどちらかの操作をしてください。 ● モバイル機器の［メニュー］ボタンを押す ● モバイル機器の画面に表示されている［メニュー］ボタンをタップする ⇨ メニューが表示されます。 3. [ ] ボタンをタップします。 ⇨「情報」画面が表示されます。 4.［使用方法］ボタンをタップします。

ソフトウェアをアップデートするときに

マニュアル	内容と参照方法
ScanSnap オンラインアップデートヘルプ	ScanSnap オンラインアップデートの操作方法、画面説明、およびメッセージについて記載しています。 以下のどちらかの方法で参照できます。 ● ScanSnap オンラインアップデートのヘルプボタン（ ）をクリックします。 ● メニューバーの「ヘルプ」→「ScanSnap オンラインアップデートヘルプ」を選択します。

添付アプリケーションをお使いになるときに

マニュアル	内容と参照方法
ScanSnap Organizer ヘルプ	ScanSnap Organizer の操作方法、画面説明、およびメッセージについて記載しています。 メニューバーの「ヘルプ」→「ScanSnap Organizer ヘルプ」を選択すると参照できます。
CardMinder ヘルプ	CardMinder の操作方法、画面説明、およびメッセージについて記載しています。 メニューバーの「ヘルプ」→「CardMinder ヘルプ」を選択すると参照できます。

商標および登録商標

Microsoft、 Windows、Windows Vista、Excel、PowerPoint、Outlook、SharePoint、Windows Live、および Internet Explorer は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Word は、米国 Microsoft Corporation の製品です。

Apple、App Store、Apple ロゴ、Mac、Mac OS、OS X、iPad、iPhone、iPhoto、iPod touch、および iTunes は、Apple Inc. の商標です。

Adobe、Adobe ロゴ、Acrobat、および Reader は、Adobe Systems Incorporated（アドビ システムズ社）の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。

ABBYY™ FineReader™ Engine © ABBYY. OCR by ABBYY

ABBYY および FineReader は、いくつかの法域で登録されている場合がある ABBYY Software Ltd. の商標です。

Evernote は、Evernote Corporation の登録商標または商標です。

Google、Google ドキュメント、Android、および Google Play は、Google Inc. の登録商標または商標です。

Salesforce、Salesforce ロゴ、および Salesforce CRM は米国その他の国における米セールスフォース・ドットコム（salesforce.com, inc.）の登録商標または商標です。

Wi-Fi、Wi-Fi Protected Setup、および Wi-Fi Protected Setup ロゴは、Wi-Fi Alliance の商標です。

Amazon は、Amazon.com, Inc. またはその関連会社の商標です。

ScanSnap には、製品開発元である株式会社 PFU の著作物のほかに、第三者が作成したフリーソフトウェアが含まれています。ライセンス条件に関する詳細は、ScanSnap Manager をインストールしたフォルダー内にある「使用許諾条件一覧」（ファイル名：OSS_License.pdf）を参照してください。

ScanSnap、ScanSnap ロゴ、ScanSnap Manager、ScanSnap Organizer、CardMinder、および楽 ^{2} ライブラリは、株式会社 PFU の日本における登録商標または商標です。

その他の社名、製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。

開発・販売元

株式会社 PFU
〒 212-8563 神奈川県川崎市幸区堀川町 580 番地（ソリッドスクエア東館）
TEL：044-540-4538

© PFU LIMITED 2014

本書で使用している記号

本書では、使用者および周囲の方の身体や財産に損害を与えないために、警告表示を使用しています。警告表示は、警告レベルの記号と警告文で構成しています。以下に、警告レベルの記号とその意味について説明します。

警告表示	説明
	この表示は、取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
	この表示は、取り扱いを誤った場合、軽傷を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。

連続する操作の表記

本文中の操作手順で、連続する操作手順を「→」でつなげて記載しています。

例： Finder のサイドバーから、「アプリケーション」→「ScanSnap」を選択します。

本書に掲載している画面

本書では、OS X v10.9 の画面を例に説明しています。

オペレーティングシステムによって、表示される画面および操作が異なる場合があります。

画面は、改善のため予告なく変更されることがあります。

表示された画面が、本書に掲載されている画面と異なる場合は、実際の画面に従って操作してください。

本書での略記

本書では、ScanSnap の各機種を表記する場合は、「カラー イメージ スキャナ ScanSnap」を省略して記載します。

また、以下の名称についても省略して記載しています。

本文中の表記	名称
Mac OS	OS X v10.9、OS X v10.8、および Mac OS X v10.7
Word	Microsoft® Word for Mac 2011
Excel	Microsoft® Excel® for Mac 2011
PowerPoint	Microsoft® PowerPoint® for Mac 2011
ABBYY FineReader for ScanSnap	ABBYY FineReader for ScanSnap™ 本書では、ScanSnap に添付されている ABBYY FineReader for ScanSnap の使用を前提にして説明しております。特に指定がない場合は、ScanSnap に添付されている ABBYY FineReader for ScanSnap のことを指します。 また、予告なくバージョンを変更する可能性があります。あらかじめご了承ください。本書の説明が実際の画面と異なる場合は、ABBYY FineReader for ScanSnap のユーザーズガイドを参照してください。
Google ドキュメント	Google ドキュメント™
Android	Android®
WPS	Wi-Fi Protected Setup™
無線アクセスポイント	無線アクセスポイント 無線接続ルータ
ScanSnap	パーソナル ドキュメント スキャナ ScanSnap シリーズ(*1)
A3 キャリアシート	ScanSnap A3 キャリアシート

*1： ScanSnap N1800 シリーズは含みません。

ScanSnap でできること

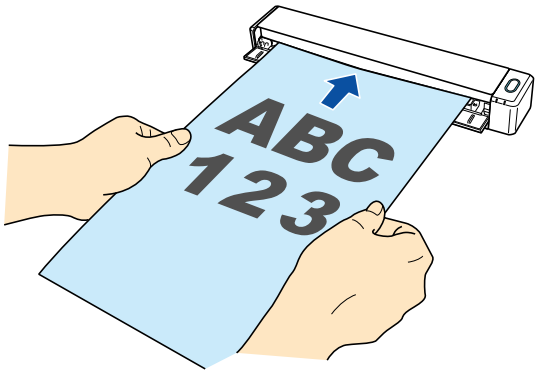
複数枚の原稿を継続して読み取る

ScanSnap での原稿の読み取り方法には、原稿を 1 枚ずつ読み取る方法、および 2 枚の原稿を同時または交互に読み取る方法があります。

- 原稿を 1 枚ずつ読み取る場合

  原稿の読み取りが完了するごとに、続けて ScanSnap に原稿をセットすると、自動的に読み取りが開始されます。

  詳細は、「原稿を読み取る」(17 ページ)を参照してください。

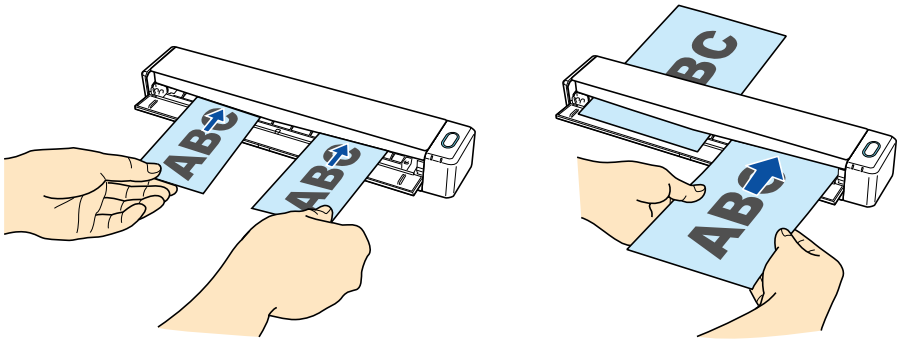


- 原稿を 2 枚同時または交互に読み取る場合（デュアルスキャン）

  名刺やはがきなどの小さいサイズの原稿を、ScanSnap に 2 枚同時にセットして読み取る、または原稿の読み取り中に、次に読み取る原稿をセットして、一度の読み取り動作で最大 20 枚までの原稿を連続して読み取れます。

  この読み取り方法を、デュアルスキャンといいます。

  詳細は、「ScanSnap に原稿を 2 枚同時または交互にセットして読み取る」(22 ページ)を参照してください。

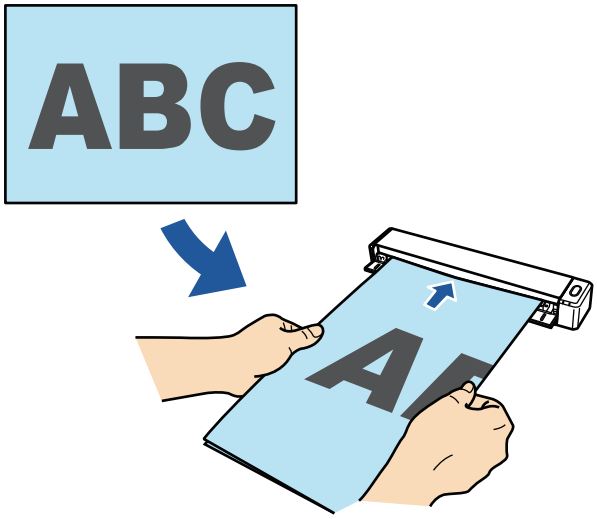


A4 サイズより大きい原稿を ScanSnap に直接セットして読み取る

A3 サイズ、B4 サイズ、およびダブルレターサイズの原稿を 2 つ折りにして、片面ずつ続けて読み取ると、読み取った両面のイメージデータを自動的に合成できます。

イメージデータを自動的に合成できるのは、2 つ折りにした原稿の折り目に、文字や図表がある場合だけです。

詳細は、「A4 サイズより大きい原稿を読み取る（ScanSnap に直接セットする場合）」(28 ページ)を参照してください。

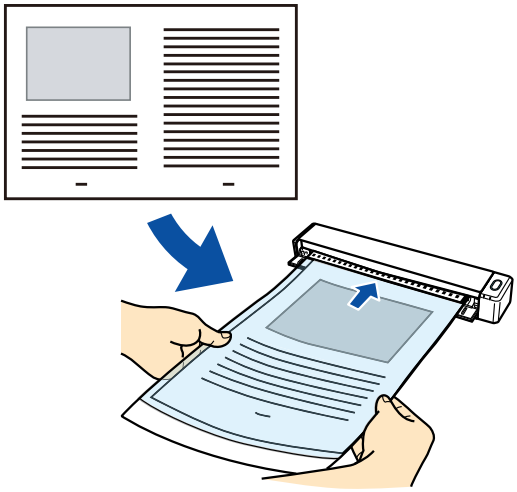


ScanSnap に直接セットできない原稿を読み取る

オプションの A3 キャリアシートを使用すると、以下のような原稿を読み取れます。

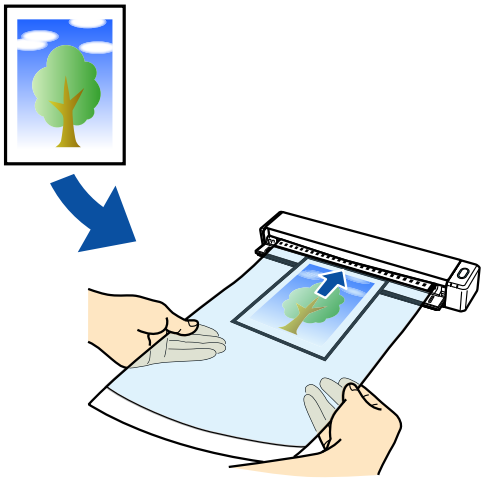
- A4 サイズよりも大きい最大 A3 サイズまでの原稿

  詳細は、「A4 サイズより大きい原稿を読み取る（A3 キャリアシートを使用する場合）」(75 ページ)を参照してください。



- 傷付けたくない写真、および資料の切り抜きなどの非定型サイズの原稿

  詳細は、「写真や切り抜きなどの原稿を読み取る」(80 ページ)を参照してください。



ScanSnap を無線 LAN で接続して使用する

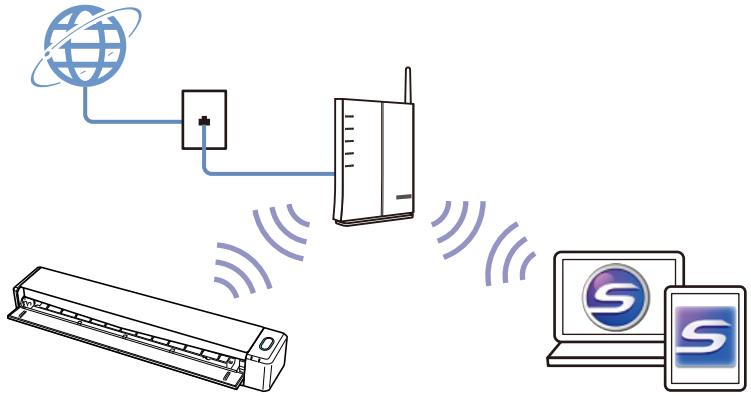
ScanSnap を、コンピュータおよびモバイル機器と無線 LAN で接続して使用できます。

接続方法には、無線アクセスポイントを経由して接続するアクセスポイント接続モード、および ScanSnap に直接接続するダイレクト接続モードがあります。ScanSnap を使用する場所の無線 LAN 環境の有無に合わせて、接続方法を選択できます。

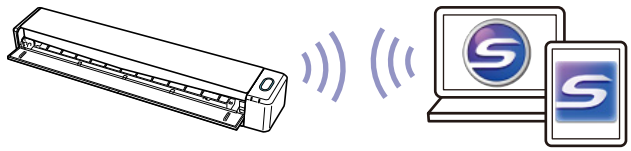
ScanSnap の無線設定は、ScanSnap Manager と同時にインストールされる ScanSnap 無線設定ツールで行います。

詳細は、「ScanSnap を無線 LAN で接続して使用する」(51 ページ)を参照してください。

- アクセスポイント接続モード



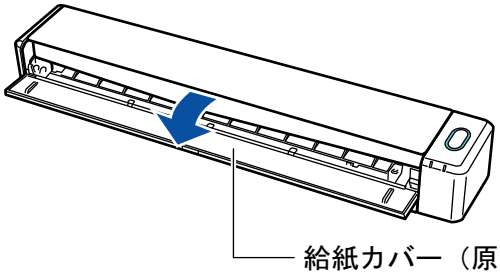
- ダイレクト接続モード



原稿を読み取る

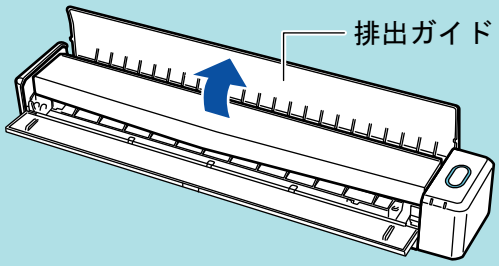
ScanSnap に原稿を 1 枚ずつセットして読み取る方法は、以下のとおりです。
読み取れる原稿については、「読み取れる原稿」(62 ページ)を参照してください。

1. ScanSnap の給紙カバー（原稿台）を開けます。

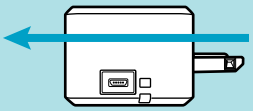


ヒント

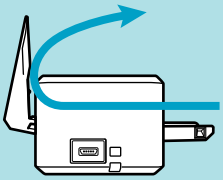
- 原稿を ScanSnap の前面側に排出する場合や、ScanSnap の排出側に十分なスペースがない場合は、排出ガイドを開けてください。
  排出ガイドを開けた状態で読み取りできる原稿については、「読み取れる原稿」(62 ページ)を参照してください。



- 排出ガイドの開閉による、原稿の排出方法の違いは、以下のとおりです。
  - 排出ガイドを閉じた場合の原稿の流れ



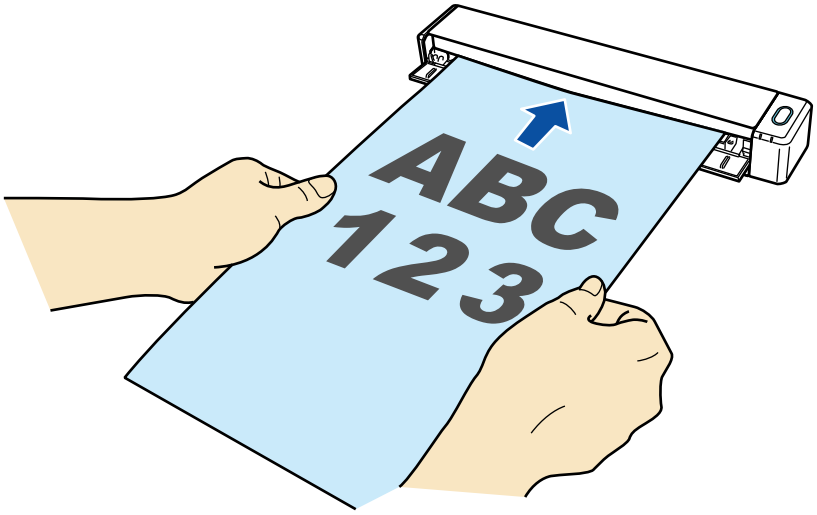
  - 排出ガイドを開けた場合の原稿の流れ



⇨［Scan / Stop］ボタンが青色で点滅します。原稿の読み取りが可能になると点灯に切り替わります。

また、Dock の ScanSnap Manager のアイコンが、 から に切り替わります。

2. 原稿の読み取る面を上向きにして、ScanSnap の給紙部にまっすぐ差し込みます。

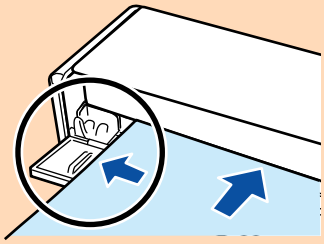


⇨ 原稿が ScanSnap に固定されるまで引き込まれます。

重要

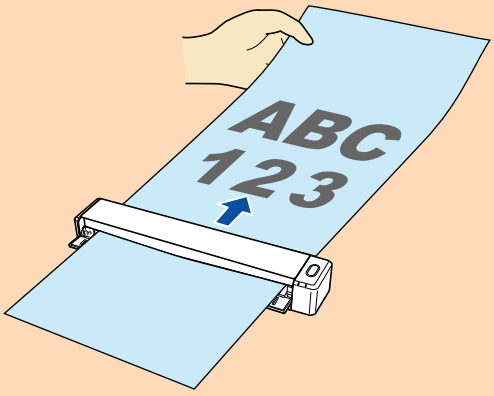
- 原稿の読み取り条件に、「サイズ自動検出」（デフォルト）以外の定型サイズを設定した場合は、原稿を給紙部の左端に突き当てながら差し込んでください。

  原稿の読み取り条件は、「ScanSnap 設定画面」(43 ページ)で設定できます。

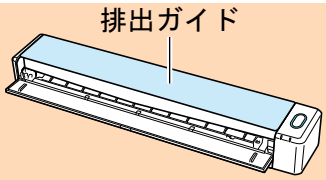


- 排出ガイドを閉じた状態で原稿を読み取る場合は、ScanSnap の背面側に、読み取った原稿を排出するための十分なスペースを確保してください。また、長尺原稿の場合は、読み取りが完了した原稿が ScanSnap を設置した台から落ちないように、排出される原稿を手で受け取ってください。

  ScanSnap から排出された原稿が物に当たると、原稿づまりの原因となります。



- ScanSnap の排出ガイドを開けた状態で以下のような原稿を読み取ると、原稿づまりが発生して、原稿が傷付くことがあります。排出ガイドを閉じた状態で読み取ってください。
  - 厚紙（80g/m^2（70kg/連）よりも厚い原稿）
  - はがき
  - 名刺
  - プラスチックカード
  - A3 キャリアシート



3. ScanSnap の［Scan / Stop］ボタンを押して、原稿の読み取りを開始します。

重要

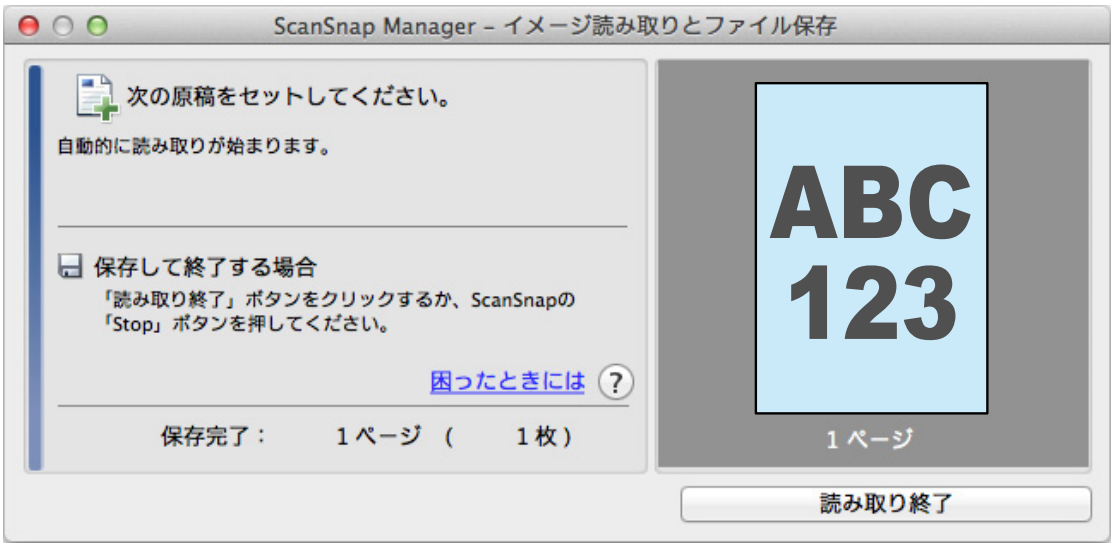
読み取り中は、以下の操作をしないでください。読み取りが中止されます。

- ScanSnap およびほかの USB 機器を抜き差しする
- 給紙カバー（原稿台）を閉じる
- ユーザーを切り替える
- コンピュータをスリープ状態にする

⇨ 原稿の読み取り中は、ScanSnap の［Scan / Stop］ボタンが青色に点滅します。

コンピュータには、「ScanSnap Manager - イメージ読み取りとファイル保存」画面が表示されます。

⇨ 原稿の読み取りが完了すると、「ScanSnap Manager - イメージ読み取りとファイル保存」画面が、原稿読み取り待機中の表示に切り替わります。



ヒント

継続して原稿を読み取る場合は、次に読み取る原稿をセットしてください。原稿をセットすると、自動的に読み取りが開始されます。

4. ScanSnap の［Scan / Stop］ボタンを押して、原稿の読み取りを終了します。

⇨ クイックメニューが表示されます。

5. クイックメニューから、連携したいアプリケーションのアイコンをクリックします。

以下のアプリケーションに連携する場合の操作方法は、「利用シーンによる操作方法」(67 ページ)を参照してください。

- ScanSnap Organizer
- CardMinder

⇨ 選択したアプリケーションに連携されます。詳細は、活用ガイドを参照してください。

重要

- クイックメニュー表示中は、ScanSnap で原稿の読み取りを開始できません。クイックメニューのアイコンを選択して処理を完了するか、クイックメニューを閉じてから、次の原稿の読み取りを開始してください。
- クイックメニュー表示中は、別のアプリケーションを使用して、イメージデータの移動、削除、および名前の変更などの操作をしないでください。

ヒント

- クイックメニューの をクリックすると、各アプリケーションの説明が表示されます。アプリケーションのアイコンにマウスを位置づけると、表示内容が切り替わります。
- 自動連携できるアプリケーションがアクティブ状態のときに原稿を読み取ると、そのアプリケーションと自動的に連携されます。

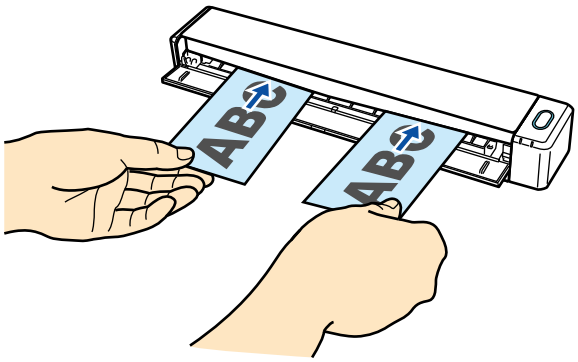
詳細は、活用ガイドを参照してください。

ScanSnap に原稿を 2 枚同時または交互にセットして読み取る

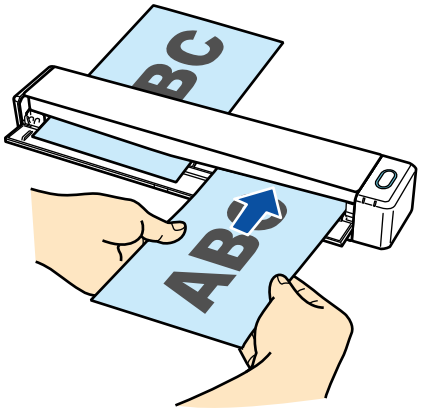
名刺やはがきなどの小さいサイズの原稿を、ScanSnap に 2 枚同時または交互にセットして読み取れます。この読み取り方法を、デュアルスキャンといいます。

原稿のセット方法は、以下の 2 種類です。

- 2 枚の原稿を ScanSnap に同時にセットする



- 1 枚の原稿を読み取り中に次の原稿をセットする

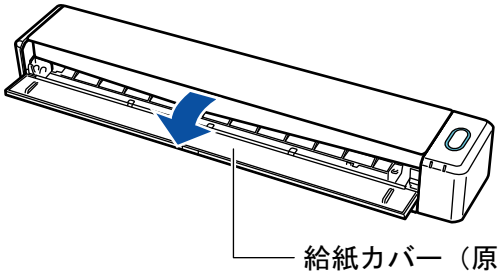


読み取れる原稿については、「読み取れる原稿」(62 ページ)を参照してください。

重要

- 「ScanSnap 設定画面」(43 ページ)の「原稿」タブの「原稿サイズの選択」で、「サイズ自動検出」以外を設定すると、デュアルスキャンは無効になります。
- デュアルスキャンは、以下の範囲内で原稿を読み取ってください。以下を超えると、長さ異常のエラーが発生し、イメージデータが欠ける場合があります。
  - 最大読み取り長さ：863mm（「ScanSnap 設定画面」(43 ページ)の「読み取りモード」タブで、「画質の選択」が「エクセレント」の場合は 355.6mm）
  - 最大読み取り枚数：20 枚
- 1 枚の原稿を読み取り中に、次の原稿をセットして読み取りを続けた場合、読み取り長さが 650mm を超えると［Scan / Stop］ボタンの点滅が速くなります。その場合は、次の原稿をセットせずに、一度原稿の読み取りを完了してください。読み取りが完了したあとに次の原稿をセットすると、自動的に読み取りが開始されます。

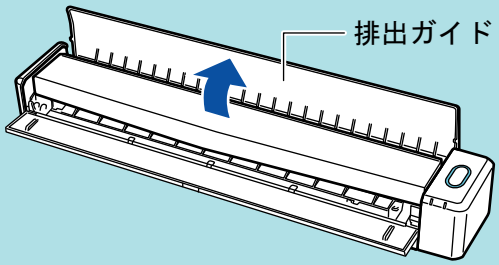
1. ScanSnap の給紙カバー（原稿台）を開けます。



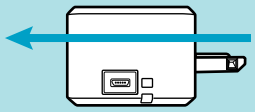
ヒント

- 原稿を ScanSnap の前面側に排出する場合や、ScanSnap の排出側に十分なスペースがない場合は、排出ガイドを開けてください。

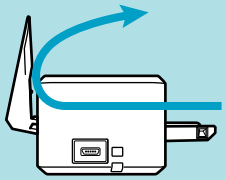
  排出ガイドを開けた状態で読み取りできる原稿については、「読み取れる原稿」(62 ページ)を参照してください。



- 排出ガイドの開閉による、原稿の排出方法の違いは、以下のとおりです。
  - 排出ガイドを閉じた場合の原稿の流れ



  - 排出ガイドを開けた場合の原稿の流れ

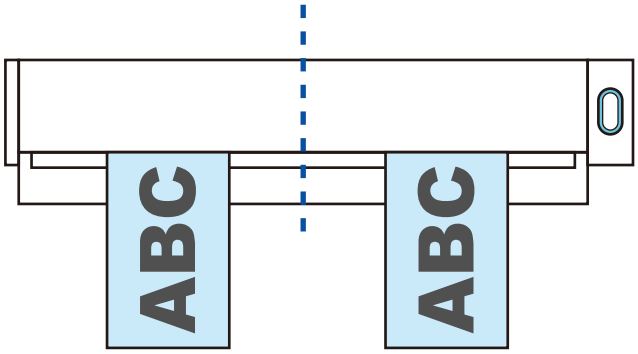


⇨［Scan / Stop］ボタンが青色で点滅します。原稿の読み取りが可能になると点灯に切り替わります。

また、Dock の ScanSnap Manager のアイコンが、 から に切り替わります。

2. 原稿の読み取る面を上向きにして、ScanSnap の給紙部にまっすぐ差し込みます。

原稿は、給紙部の左半分および右半分の中心にセットしてください。



重要

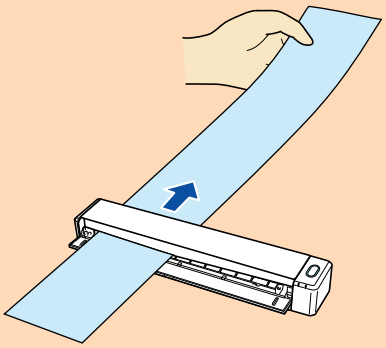
原稿をセットするときは、原稿と原稿の間隔を 10mm 以上あけてください。原稿と原稿の間隔が 10mm 以下の場合は、読み取った原稿のイメージデータが、正しく切り出されない場合があります。

⇨ 原稿が ScanSnap に固定されるまで引き込まれます。

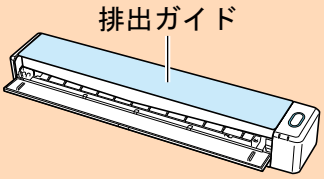
重要

- 排出ガイドを閉じた状態で原稿を読み取る場合は、ScanSnap の背面側に、読み取った原稿を排出するための十分なスペースを確保してください。また、長尺原稿の場合は、読み取りが完了した原稿が ScanSnap を設置した台から落ちないように、排出される原稿を手で受け取ってください。

  ScanSnap から排出された原稿が物に当たると、原稿づまりの原因となります。



- ScanSnap の排出ガイドを開けた状態で以下のような原稿を読み取ると、原稿づまりが発生して、原稿が傷付くことがあります。排出ガイドを閉じた状態で読み取ってください。
  - 厚紙（80g/m^2（70kg/連）よりも厚い原稿）
  - はがき
  - 名刺



3. ScanSnap の［Scan / Stop］ボタンを押して、原稿の読み取りを開始します。

重要

読み取り中は、以下の操作をしないでください。読み取りが中止されます。

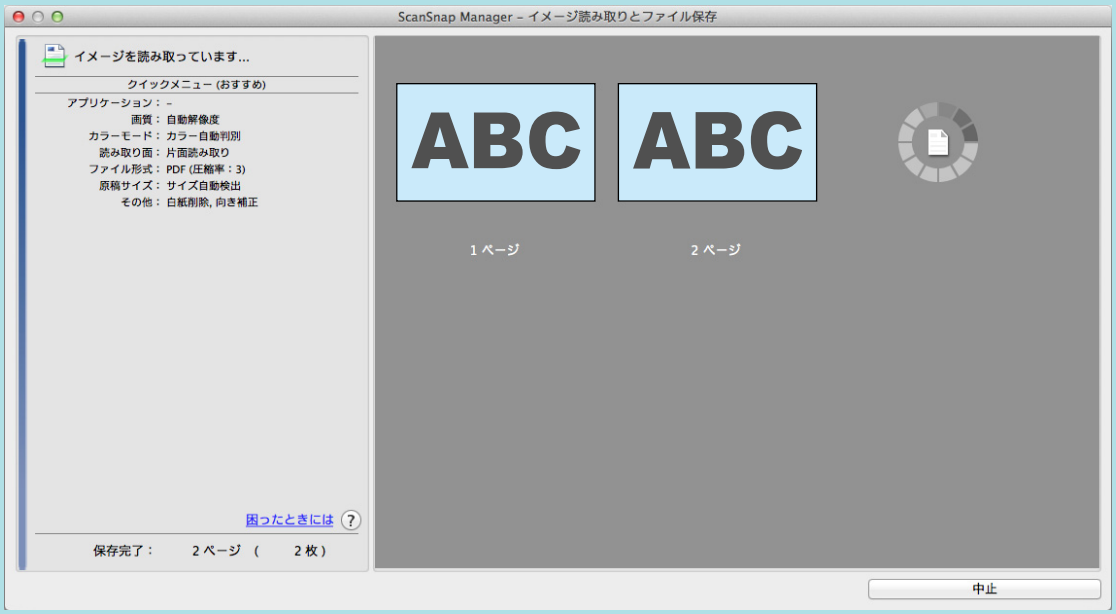
- ScanSnap およびほかの USB 機器を抜き差しする
- 給紙カバー（原稿台）を閉じる
- ユーザーを切り替える
- コンピュータをスリープ状態にする

⇨ 原稿の読み取り中は、ScanSnap の［Scan / Stop］ボタンが青色に点滅します。

コンピュータには、「ScanSnap Manager - イメージ読み取りとファイル保存」画面が表示されます。

ヒント

「ScanSnap Manager - イメージ読み取りとファイル保存」画面を最大化すると、読み取った原稿のイメージデータがプレビューに複数表示されます。デュアルスキャンの場合は、「ScanSnap Manager - イメージ読み取りとファイル保存」画面を最大化して、イメージデータが正常に切り出されているかどうかを確認しながら、原稿を読み取ることを推奨します。



⇨ 原稿の読み取りが完了すると、「ScanSnap Manager - イメージ読み取りとファイル保存」画面が、原稿読み取り待機中の表示に切り替わります。

ヒント

継続して原稿を読み取る場合は、次に読み取る原稿をセットしてください。原稿をセットすると、自動的に読み取りが開始されます。

4. ScanSnap の［Scan / Stop］ボタンを押して、原稿の読み取りを終了します。

⇨ クイックメニューが表示されます。

5. クイックメニューから、連携したいアプリケーションのアイコンをクリックします。

以下のアプリケーションに連携する場合の操作方法は、「利用シーンによる操作方法」(67 ページ)を参照してください。

- ScanSnap Organizer
- CardMinder

⇨ 選択したアプリケーションに連携されます。詳細は、活用ガイドを参照してください。

重要

- クイックメニュー表示中は、ScanSnap で原稿の読み取りを開始できません。クイックメニューのアイコンを選択して処理を完了するか、クイックメニューを閉じてから、次の原稿の読み取りを開始してください。
- クイックメニュー表示中は、別のアプリケーションを使用して、イメージデータの移動、削除、および名前の変更などの操作をしないでください。

ヒント

- クイックメニューの をクリックすると、各アプリケーションの説明が表示されます。アプリケーションのアイコンにマウスを位置づけると、表示内容が切り替わります。
- 自動連携できるアプリケーションがアクティブ状態のときに原稿を読み取ると、そのアプリケーションと自動的に連携されます。

  詳細は、活用ガイドを参照してください。

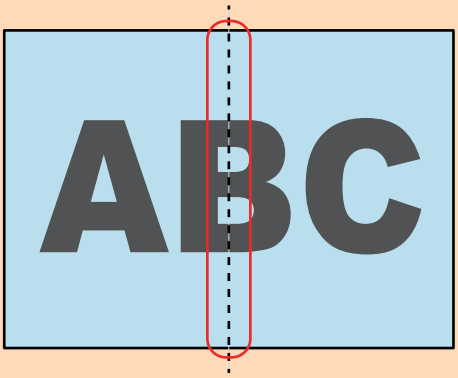
A4 サイズより大きい原稿を読み取る（ScanSnap に直接セットする場合）

A3 サイズ、B4 サイズ、およびダブルレターサイズの原稿を 2 つ折りにして、片面ずつ連続して読み取ると、読み取った両面のイメージデータを自動的に合成して保存します。

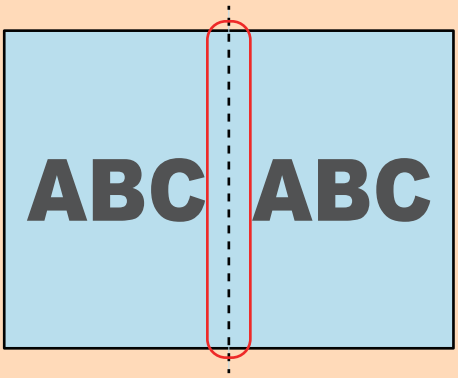
読み取れる原稿については、「読み取れる原稿」(62 ページ)を参照してください。

重要

- イメージデータが自動的に合成されるのは、2 つ折りにした原稿の折り目に、文字や図表がある場合だけです。
  - イメージデータが自動的に合成される場合



  - イメージデータが自動的に合成されない場合



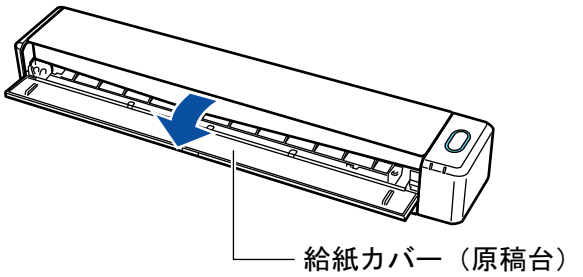
- 原稿を読み取ったあと、イメージデータが自動的に合成されなかった場合は、ScanSnap 見開き作成でイメージデータを合成できます。

  詳細は、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。
- 自動的に合成できない原稿の場合は、オプションの A3 キャリアシートを使用して読み取ると、イメージデータを合成できます。

  詳細は、「A4 サイズより大きい原稿を読み取る（A3 キャリアシートを使用する場合）」(75 ページ)を参照してください。
- 想定していない原稿のイメージデータが合成される場合は、「読み取りモードオプション」画面で「表裏のイメージを自動的に合成します」チェックボックスのチェックを外してから、再度原稿を読み取ってください。

  「読み取りモードオプション」画面は、「ScanSnap 設定画面」(43 ページ)の「読み取りモード」タブにある［オプション］ボタンをクリックすると表示されます。

1. ScanSnap の給紙カバー（原稿台）を開けます。



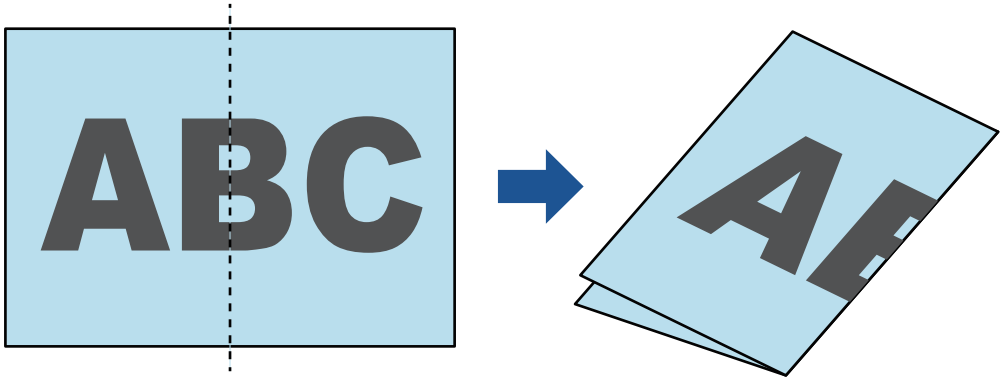
⇨［Scan / Stop］ボタンが青色で点滅します。原稿の読み取りが可能になると点灯に切り替わります。

また、Dock の ScanSnap Manager のアイコンが、から に切り替わります。

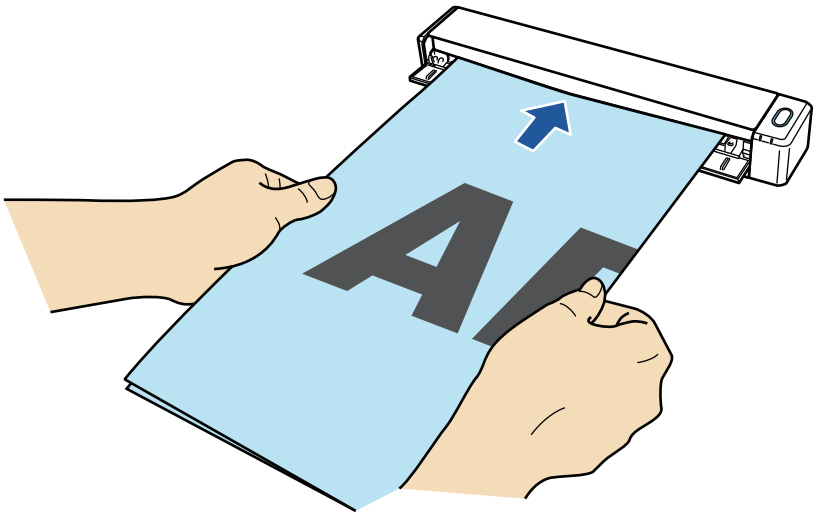
2. 原稿の読み取る面を外側にして、2 つ折りにします。

重要

原稿の長さの中心で折り曲げてください。2 つ折りにした原稿で左右の面のサイズが異なると、イメージデータが自動的に合成されない場合があります。



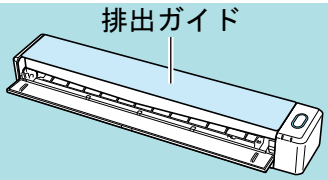
3. 原稿の読み取る面を上向きにして、ScanSnap の給紙部にまっすぐ差し込みます。



⇨ 原稿が ScanSnap に固定されるまで引き込まれます。

ヒント

ScanSnap の排出ガイドを開けた状態で、2 つ折りにした原稿を読み取ると、原稿づまりが発生する場合があります。2 つ折りにした原稿は、排出ガイドを閉じた状態で読み取ってください。



4. ScanSnap の［Scan / Stop］ボタンを押して、原稿の読み取りを開始します。

⇨ 原稿の読み取り中は、ScanSnap の［Scan / Stop］ボタンが青色に点滅し、「ScanSnap Manager - イメージの読み取りとファイル保存」画面が表示されます。

原稿の読み取りが完了すると、読み取った面のイメージデータがプレビューに表示されます。

5. 原稿を裏返して、手順 3. と同様に ScanSnap にセットします。

重要

2 つ折りした原稿の両面は、必ず連続して読み取ってください。

⇨ 自動的に原稿の読み取りが開始されます。

ヒント

A3 サイズ、B4 サイズ、およびダブルレターサイズの原稿を続けて読み取る場合は、手順 2. ～ 5. を繰り返します。A4 サイズより小さい原稿も、続けて読み取れます。

読み取り方法の詳細は、「原稿を読み取る」(17 ページ)を参照してください。

6. ScanSnap の［Scan / Stop］ボタンを押して、原稿の読み取りを終了します。

⇨ クイックメニューが表示されます。

7. クイックメニューから、連携したいアプリケーションのアイコンをクリックします。

を選択すると、ScanSnap Organizer で、イメージデータをフォルダー別に管理できます。

詳細は、「ScanSnap Organizer で帳票類を管理する」(68 ページ)を参照してください。

⇨ 選択したアプリケーションに連携されます。詳細は、活用ガイドを参照してください。

重要

- クイックメニュー表示中は、ScanSnap で原稿の読み取りを開始できません。クイックメニューのアイコンを選択して処理を完了するか、クイックメニューを閉じてから、次の原稿の読み取りを開始してください。
- クイックメニュー表示中は、別のアプリケーションを使用して、イメージデータの移動、削除、および名前の変更などの操作をしないでください。

ヒント

- クイックメニューの をクリックすると、各アプリケーションの説明が表示されます。アプリケーションのアイコンにマウスを位置づけると、表示内容が切り替わります。
- 自動連携できるアプリケーションがアクティブ状態のときに原稿を読み取ると、そのアプリケーションと自動的に連携されます。

  詳細は、活用ガイドを参照してください。

お使いになる前に

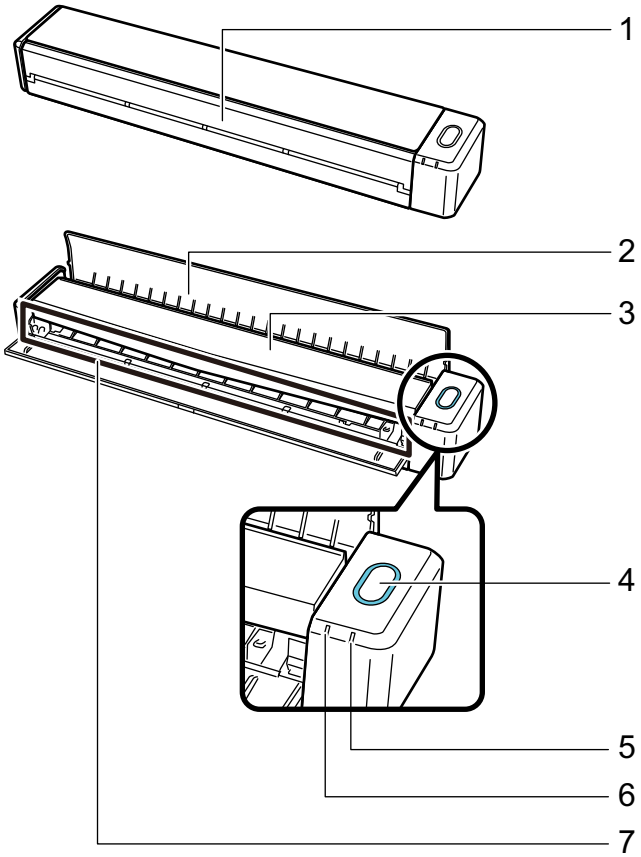
ScanSnap をお使いになる前に知っていただきたいことについて説明します。

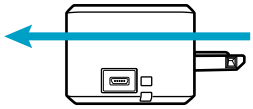
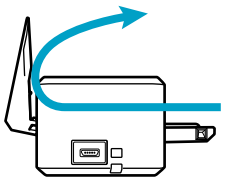
- 「各部の名称と働き」(33 ページ)
- 「バッテリーを充電する」(36 ページ)
- 「動作環境」(37 ページ)
- 「ScanSnap に関連するソフトウェアの概要」(38 ページ)
- 「ソフトウェアをインストールするには」(39 ページ)
- 「ScanSnap Manager のアイコン」(40 ページ)
- 「ScanSnap Manager のメニュー」(41 ページ)
- 「ScanSnap 設定画面」(43 ページ)
- 「電源の ON / OFF」(44 ページ)
- 「ScanSnap を無線 LAN で接続して使用する」(51 ページ)
- 「読み取れる原稿」(62 ページ)

各部の名称と働き

ScanSnap の各部の名称と働きについて説明します。

前面



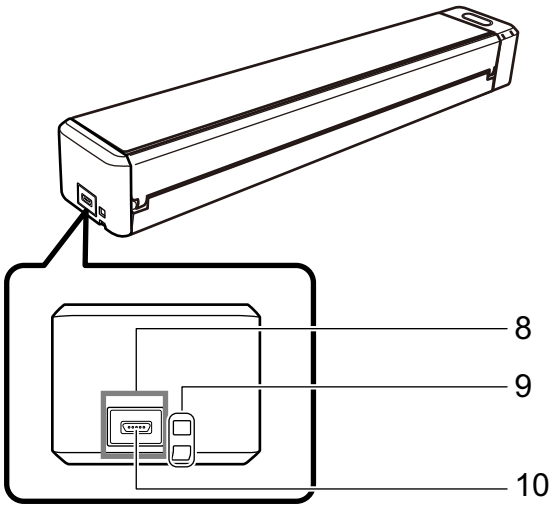
番号	名称	説明
1	給紙カバー（原稿台）（*1）	ScanSnap を使用するときに開けます。 開けると電源が ON になり、原稿を載せる台になります。
2	排出ガイド	ScanSnap の前面側に原稿を排出するときに開けます。 原稿の排出方法は、読み取る原稿の種類に合わせて選択してください。 ScanSnap で読み取れる原稿については、「読み取れる原稿」(62 ページ)を参照してください。 ● 排出ガイドを閉じた場合の原稿の流れ  ● 排出ガイドを開けた場合の原稿の流れ 

番号	名称	説明
3	トップカバー	原稿づまりの処理および ScanSnap の内部を清掃するときに開けます。 ScanSnap 内部の清掃方法については、「ScanSnap 内部の清掃」(94 ページ)を参照してください。
4	［Scan / Stop］ボタン（*1）	原稿の読み取りを開始および終了します。 ScanSnap の状態を示します。 青色点灯：正常 青色点滅：読み取り中 オレンジ色点滅：エラー
5	バッテリーランプ	バッテリーの残量および充電状況を示します。 **電源 ON の場合** 青色点灯：残量大 オレンジ色点灯：充電中 オレンジ色点滅：残量小 **電源 OFF の場合** オレンジ色点灯：充電中
6	Wi-Fi ランプ	無線 LAN 接続時の ScanSnap の状態を示します。 青色点灯：接続中（アクセスポイント接続モード） 青色点滅：準備中 緑色点灯：接続中（ダイレクト接続モード） オレンジ色点灯：接続不可またはダイレクト接続モードで接続待ち オレンジ色点滅：接続不可（WPS エラー）
7	給紙部	原稿をセットするときに、原稿を差し込みます。

*1： 電源自動 OFF 機能によって ScanSnap の電源が自動的に OFF になった場合は、［Scan / Stop］ボタンを押す（原稿の読み取りは開始されません）か、給紙カバー（原稿台）を一度閉じてから開けると ON にできます。

詳細は、「電源の自動 OFF」(49 ページ)を参照してください。

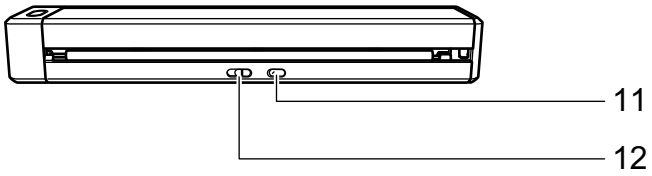
側面



番号	名称	説明
8	シール	ソフトウェアのインストール後に、シールをはがしてください。
9	ストラップホール	ストラップを取り付けられます。

番号	名称	説明
10	USB コネクター	USB ケーブルを接続します。

背面



番号	名称	説明
11	WPS ボタン	WPS 対応の機器とプッシュボタン方式で接続するときに押します。
12	Wi-Fi スイッチ	ScanSnap を無線 LAN で接続して使用するときに ON にします。

バッテリーを充電する

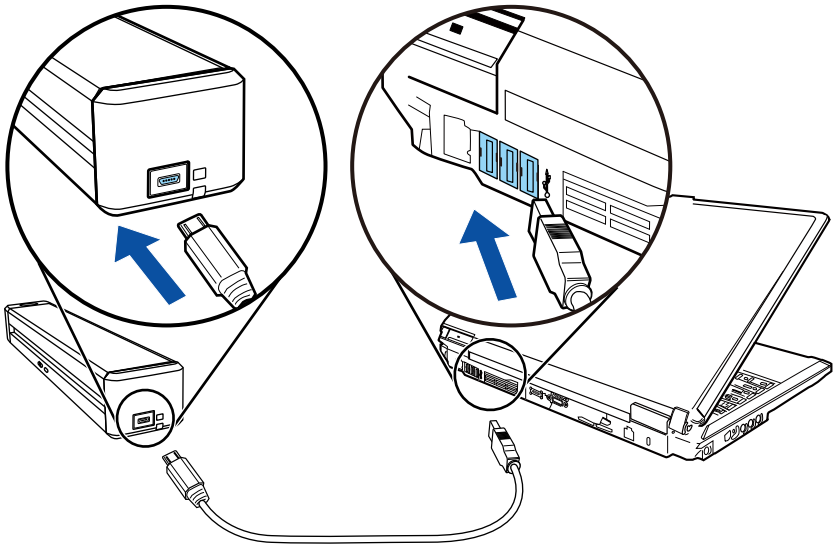
添付の USB ケーブルで ScanSnap とコンピュータを接続すると、バッテリーを充電できます。
ScanSnap のバッテリーの充電方法は、以下のとおりです。

重要

バッテリーの充電中に ScanSnap を使用すると、以下の状態になる場合があります。

- 充電が完了するまでに時間がかかる
- 充電が完了しない
- ScanSnap の電源が自動的に OFF になる

1. USB ケーブルを、ScanSnap の USB コネクターおよびコンピュータの USB ポートに接続します。



⇨ バッテリーランプがオレンジ色に点灯します。
充電が完了すると、バッテリーランプは消灯します。

ヒント

オプションの USB 電源アダプターを使用すると、充電が完了するまでの時間を短縮できます。

動作環境

ScanSnap は、以下のシステム条件で動作します。
最新情報は、ScanSnap ホームページをご確認ください。
http://scansnap.fujitsu.com/jp/

オペレーティングシステム（*1）	OS X v10.9 OS X v10.8（推奨：10.8.5 以降） Mac OS X v10.7（推奨：10.7.5 以降）
CPU	Intel® Core™ i5 2.5GHz 以上
メモリ容量	4G バイト以上
ディスプレイ解像度	1024 × 768 ピクセル以上
ディスク容量	ScanSnap に添付のソフトウェアをインストールするのに必要な空き容量は、以下のとおりです。 ● ScanSnap Manager：540M バイト ● ScanSnap Organizer：60M バイト ● CardMinder：550M バイト ● ABBYY FineReader for ScanSnap：590M バイト ● ScanSnap オンラインアップデート：10M バイト ● ScanSnap iX100 かんたんガイド：20M バイト
USB ポート	USB3.0（*2）/ USB2.0 / USB1.1

*1： Mac OS に最新のアップデートを適用することを推奨します。

*2： ScanSnap を USB3.0 対応の USB ポートに接続した場合、USB2.0 として動作します。

重要

- 上記の動作環境を満たしていないと、ScanSnap が動作しない場合があります。
- キーボードやモニタの USB ポートを使用すると、ScanSnap が動作しない場合があります。
- 市販の USB ハブを使用する場合は、電源（AC アダプター）付きのタイプを使用してください。
- 以下の場合は、原稿の読み取り速度が低下します。
  - CPU およびメモリ容量が推奨値を満たしていない場合
  - USB ポートまたは USB ハブのタイプが USB1.1 の場合
- 原稿を読み取るときには、保存されるファイルサイズの約 3 倍のディスク容量が必要です。

ScanSnap に関連するソフトウェアの概要

各ソフトウェアの概要や機能について説明します。これらのソフトウェアを使用して、イメージデータの編集、管理、および整理ができます。

ScanSnap Manager

ScanSnap で原稿を読み取るために必要なスキャナドライバです。読み取った原稿のイメージデータを、PDF ファイルまたは JPEG ファイルとしてコンピュータに保存できます。

モバイル機器に PDF ファイルおよび JPEG ファイルを保存する場合は、モバイル機器に ScanSnap Connect Application をインストールする必要があります。

モバイル機器用の ScanSnap Connect Application は、アプリケーションマーケットからダウンロードできます。

ScanSnap Organizer

イメージデータ（PDF ファイルおよび JPEG ファイル）を一覧で表示したり、目的別にフォルダーを作成してファイルを整理したりできます。

CardMinder

大量の名刺を効率よくデータ化できます。

また、名刺の文字を認識してデータベースを作成するため、名刺データの管理や検索が簡単にできます。データベースのデータは、印刷したり、様々なアプリケーションに連携したり、アドレスブックなどの PIM（Personal Information Manager：個人情報管理アプリケーション）と共有したりできます。

ABBYY FineReader for ScanSnap

イメージデータをテキスト認識（Optical Character Recognition：光学式文字認識）して、編集可能な Word 文書、Excel 文書、および PowerPoint 文書に変換できます。

ScanSnap オンラインアップデート

ソフトウェアの最新のアップデートプログラムが公開されているかどうかを、サーバに接続して確認し、プログラムを自動で更新できます。

Evernote for Mac

ScanSnap を使用して、簡単な操作で Evernote にファイルを保存できます。

Dropbox for Mac

ScanSnap を使用して、簡単な操作で Dropbox フォルダーにファイルを保存できます。

SugarSync Manager for Mac

ScanSnap を使用して、簡単な操作で SugarSync の同期フォルダーにファイルを保存できます。

ソフトウェアをインストールするには

ソフトウェアは、Setup DVD-ROM をコンピュータの DVD-ROM ドライブにセットすると表示される「ScanSnap」画面からインストールします。

重要

- ソフトウェアをインストールする前に、コンピュータに ScanSnap を接続しないでください。ScanSnap がコンピュータに認識されない場合があります。その場合は、ソフトウェアをインストールしてから、再度 ScanSnap をコンピュータに接続してください。
- ScanSnap Manager および ScanSnap Organizer 以外のソフトウェアをインストールするには、インターネットに接続できる環境が必要です。
- 以下のホームページからソフトウェアのインストーラをダウンロードして、インストールすることもできます。

  http://scansnap.fujitsu.com/jp/downloads/

「ScanSnap」画面の各ボタンの機能は、以下のとおりです。

アイコン名	機能
ScanSnap	ソフトウェアのインストールが開始されます。
連携ソフトウェア	「連携ソフトウェア」画面が表示されます。ソフトウェアのダウンロードページを表示できます。
お読みください	Readme が表示されます。
ユーザー登録	ScanSnap の「ユーザー登録」のホームページ（http://scansnap.fujitsu.com/jp/user-registration/）が表示されます。
取扱説明書	「取扱説明書」画面が表示されます。安全上のご注意、スタートアップガイド、かんたんガイド（本書）、および活用ガイドを参照できます。

ScanSnap Manager のアイコン

ScanSnap Manager のアイコンは、ScanSnap Manager が起動している場合に、Dock に表示されます。

ScanSnap Manager のアイコンは、ScanSnap Manager と ScanSnap が正常に通信しているかどうかを示しています。通信状態によって表示されるアイコンは、以下のとおりです。

通信状態	ScanSnap Manager のアイコン
通信している	コンピュータと ScanSnap を USB ケーブルで接続している場合 コンピュータと ScanSnap を無線 LAN で接続している場合
通信していない	 モバイル機器と ScanSnap を無線 LAN で接続している場合

ヒント

ScanSnap の電源を ON にすると、ScanSnap Manager と ScanSnap が通信を開始します。ScanSnap の電源を ON にする方法については、「電源を ON にする」(45 ページ)を参照してください。

ScanSnap Manager のアイコンからは、原稿の読み取りや ScanSnap Manager の設定に関するメニューを表示できます。

- キーボードの「control」キーを押しながらクリックした場合

  「ScanSnap Manager のメニュー」(41 ページ)が表示されます。

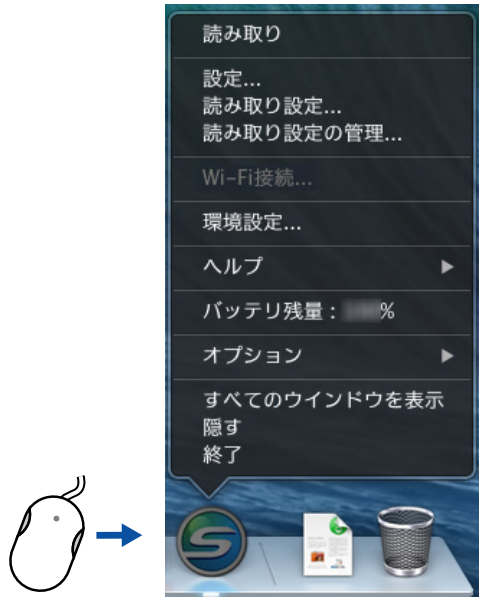
- クリックした場合

  読み取り設定メニューが表示されます。

  詳細は、活用ガイドを参照してください。

ScanSnap Manager のメニュー

キーボードの「control」キーを押しながら、ScanSnap Manager のアイコンをクリックすると表示されるメニューです。



キーボードの「control」キーを押しながらクリックする

項目名	機能
読み取り	ScanSnap にセットした原稿が読み取られます。 読み取り条件は、「設定」に従います。
設定	「ScanSnap 設定画面」(43 ページ)が表示されます。原稿を読み取るときの、読み取り条件を設定できます。
読み取り設定	読み取り設定メニューが表示されます。 ScanSnap 設定画面の「クイックメニューを使用する」チェックボックスにチェックが付いている場合は選択できません。
読み取り設定の管理	「ScanSnap Manager - 読み取り設定の管理」画面が表示されます。 ScanSnap 設定画面の「クイックメニューを使用する」チェックボックスにチェックが付いている場合は選択できません。 詳細は、活用ガイドを参照してください。
Wi-Fi 接続	「ScanSnap Manager - Wi-Fi 接続」画面が表示されます。 ScanSnap とコンピュータを無線 LAN で接続できます。ScanSnap とコンピュータが USB ケーブルで接続されている場合は選択できません。 詳細は、「ScanSnap を無線 LAN で接続して使用する」(51 ページ)を参照してください。
環境設定	「ScanSnap Manager - 環境設定」画面が表示されます。

項目名	機能
ヘルプ	以下のメニューが表示されます。 ● ヘルプの表示 ScanSnap Manager のヘルプが表示されます。 ● 困ったときには ScanSnap Manager のヘルプの「困ったときには」が表示されます。 ● ScanSnap サポートホームページ ScanSnap の「よくあるご質問」のホームページ（http://faq.pfu.jp/?site_domain=scansnap）が表示されます。 ● ScanSnap Manager について 「ScanSnap Manager - バージョン情報」画面が表示されます。 ● ScanSnap 情報 「ScanSnap Manager - 詳細情報」画面が表示されます。ScanSnap とコンピュータが接続されている場合に表示されます。 ● オンラインアップデート ScanSnap オンラインアップデートが起動されます。 詳細は、活用ガイドを参照してください。
接続状態にならない場合	ScanSnap Manager と ScanSnap が正常に通信していない場合に表示されます。
バッテリ残量	バッテリーの残量および充電状況を確認できます。ScanSnap をコンピュータに接続している場合に表示されます。 クリックすると、「ScanSnap Manager - 詳細情報」画面が表示されます。
オプション	以下のメニューが表示されます。 ● Dock に追加 ScanSnap Manager のアイコン が Dock に追加されます。 ● ログイン時に開く コンピュータを起動またはコンピュータにログインしたときに、ScanSnap Manager が自動的に表示されます。 ● Finder に表示 Finder で「ScanSnap」フォルダー内が表示されます。
すべてのウインドウを表示	表示している ScanSnap Manager のすべての画面がサムネイルで表示されます。
隠す / 表示	表示している ScanSnap Manager のすべての画面が隠される、または再度表示されます。
終了	ScanSnap Manager が終了されます。

ScanSnap 設定画面

キーボードの「control」キーを押しながら、ScanSnap Manager のアイコンをクリックし、「ScanSnap Manager のメニュー」(41 ページ)から「設定」を選択すると、以下の ScanSnap 設定画面が表示されます。

ScanSnap 設定画面では、「クイックメニューを使用する」チェックボックスでクイックメニューを使用するかどうかを切り替えたり、読み取り設定ボタンや詳細設定タブで、目的に合わせた読み取り条件を設定したりできます。

詳細は、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。

電源の ON / OFF

ScanSnap の電源の ON / OFF およびバッテリーの残量の確認方法について説明します。

- 「電源を ON にする」(45 ページ)
- 「電源を OFF にする」(47 ページ)
- 「スリープ状態」(48 ページ)
- 「電源の自動 OFF」(49 ページ)
- 「バッテリーの残量を確認する」(50 ページ)

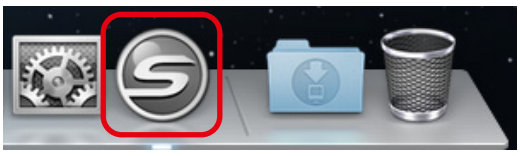
電源を ON にする

1. コンピュータの電源を ON にします。

ヒント

ScanSnap とモバイル機器を無線 LAN で接続して原稿を読み取る場合は、コンピュータの電源を ON にする必要はありません。

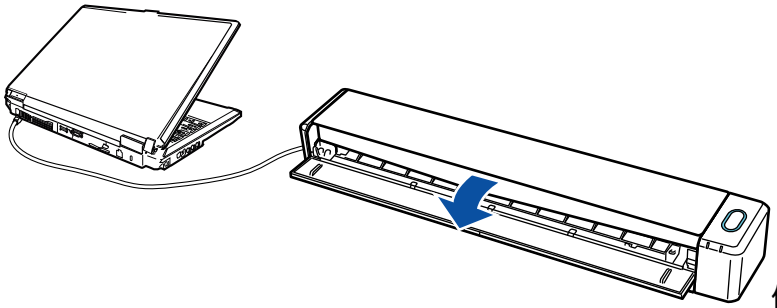
⇨ コンピュータが起動され、Dock に ScanSnap Manager のアイコンが表示されます。



ヒント

- Dock に ScanSnap Manager のアイコンが表示されない場合は、Finder のサイドバーから、「アプリケーション」→「ScanSnap」→「ScanSnap Manager」をダブルクリックして、「ScanSnap Manager」を起動してください。
- コンピュータにログインするときに、自動で ScanSnap Manager が起動されない場合は、「システム環境設定」画面から「ユーザとグループ」→「現在のユーザ」→「ログイン項目」→「+」→「ScanSnap」→「ScanSnap Manager」を選択します。

2. ScanSnap の給紙カバー（原稿台）を開けて、電源を ON にします。



例：USB ケーブル接続時

⇨ ［Scan / Stop］ボタンが青色で点滅します。原稿の読み取りが可能になると点灯に切り替わります。

また、Dock の ScanSnap Manager のアイコンが、からに切り替わります。

重要

使用しているコンピュータによっては、コンピュータの起動処理中に、ScanSnap の初期化動作が数回行われる場合があります。

ヒント

- コンピュータの性能、環境、および多数のソフトウェアが動作しているときなどのコンピュータへの負荷によって、Dock の ScanSnap Manager のアイコンがに切り替わるまでに時間がかかる場合があります。
- ScanSnap の電源が ON になると、ScanSnap の通信状態が通知画面で通知されます。

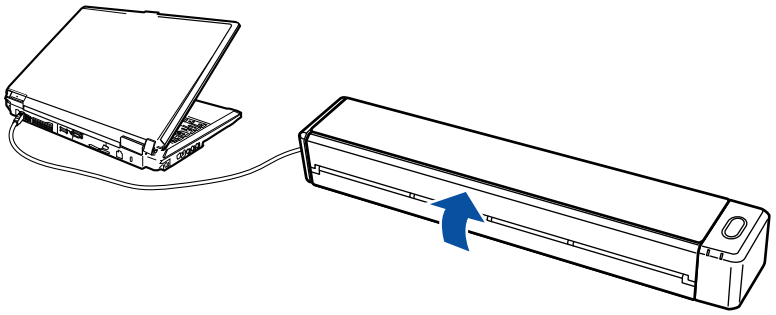
ScanSnap の通信状態の通知が不要な場合は、以下の手順で設定を変更してください。

1. Dock の ScanSnap Manager のアイコンを、「control」キーを押しながらクリックし、「ScanSnap Manager のメニュー」(41 ページ)から「環境設定」を選択します。
   ⇨「ScanSnap Manager - 環境設定」画面が表示されます。

2. 「表示」リストの「通信状態を通知します」チェックボックスのチェックを外します。

電源を OFF にする

1. 給紙カバー（原稿台）を閉じます。



例：USB ケーブル接続時

⇨［Scan / Stop］ボタンが消灯します。

また、Dock の ScanSnap Manager のアイコンが、 から に切り替わります。

重要

ScanSnap を移動する場合は、電源を OFF にしてからケーブル類をすべて抜いてください。

ヒント

- Wi-Fi スイッチが OFF の場合は、ScanSnap とコンピュータの電源が連動します。コンピュータに接続したままにしておけば、ScanSnap の電源の ON / OFF を意識する必要はありません。
- 使用しているコンピュータによっては、コンピュータの電源を OFF にしてから、ScanSnap の Scan ボタンが消灯するまでに、2 ～ 3 分かかる場合があります。
- ScanSnap の電源が OFF になると、ScanSnap の通信状態が通知画面で通知されます。
  ScanSnap の通信状態の通知が不要な場合は、以下の手順で設定を変更してください。

  1. Dock の ScanSnap Manager のアイコン を、「control」キーを押しながらクリックし、「ScanSnap Manager のメニュー」(41 ページ)から「環境設定」を選択します。
     ⇨「ScanSnap Manager - 環境設定」画面が表示されます。
  2. 「表示」リストの「通信状態を通知します」チェックボックスのチェックを外します。

スリープ状態

ScanSnap の電源を ON にしたまま、ScanSnap を使用せずに 1 分が経過すると、スリープ状態（節電状態）になります。

電源の自動 OFF

USB ケーブル接続中に ScanSnap の電源を ON にしたまま、ScanSnap を使用せずに設定した時間（デフォルトは「4 時間後」）が経過すると、自動的に電源が OFF になります。

バッテリー駆動中に iX100 の電源を ON にしたまま、使用せずに設定した時間（デフォルトは「5 分後」）が経過すると、自動的に電源が OFF になります。

以下のどちらかの操作で、ScanSnap の電源を ON にできます。

- ScanSnap の［Scan / Stop］ボタンを押す
- 給紙カバー（原稿台）を一度閉じてから開ける

ヒント

- 以下の操作をすると、電源が OFF になるまでの時間がリセットされるため、継続して ScanSnap を使用できます。
  - ScanSnap に原稿をセットする
  - ScanSnap の［Scan / Stop］ボタンを押す
  - 給紙カバー（原稿台）を一度閉じてから開ける
- ScanSnap の電源が自動的に OFF になるまでの時間を変更したり、電源が自動的に OFF にならない設定に変更したりできます。以下の手順で設定してください。

  1. Dock の ScanSnap Manager のアイコン を、キーボードの「control」キーを押しながらクリックし、「ScanSnap Manager のメニュー」(41 ページ)から「環境設定」を選択します。
     ⇨「ScanSnap Manager - 環境設定」画面が表示されます。
  2. 「電源」リストの「電源設定」で、接続方法に合わせて設定を変更します。
- USB ケーブル接続の場合は、ScanSnap の電源が自動的に OFF になる 5 分前に通知画面で通知されます。

- バッテリー駆動の場合は、ScanSnap の電源が自動的に OFF になったあとに通知画面で通知されます。

バッテリーの残量を確認する

ScanSnap はバッテリーを内蔵しています。

バッテリーの残量を確認する場合は、Dock の ScanSnap Manager のアイコンを、「control」キーを押しながらクリックし、「ScanSnap Manager のメニュー」(41 ページ)の「バッテリ残量」を確認してください。

ヒント

- バッテリーの残量は、「ScanSnap Manager - 詳細情報」画面でも確認できます。
  「ScanSnap Manager - 詳細情報」画面は、「ScanSnap Manager のメニュー」(41 ページ)の「ScanSnap 情報」を選択すると表示されます。
- バッテリーの残量が 10% 以下になると、通知画面で通知されます。

- バッテリー切れによって ScanSnap の電源が OFF になると、通知画面で通知されます。

ScanSnap を無線 LAN で接続して使用する

コンピュータまたはモバイル機器と ScanSnap を無線 LAN で接続して、原稿を読み取れます。

ScanSnap は、以下のどちらかの無線通信モードで、コンピュータまたはモバイル機器と接続します。

- アクセスポイント接続モード

  無線 LAN 環境が整っている場合に、ScanSnap とコンピュータまたはモバイル機器を、無線アクセスポイント経由で接続します。

- ダイレクト接続モード

  無線 LAN 環境が整っていない場合に、ScanSnap とコンピュータまたはモバイル機器を、無線 LAN で直接接続します。

無線通信モードは、ScanSnap を使用する場所の無線 LAN 環境に応じて自動的に切り替わります。

ScanSnap の電源を ON にすると、ScanSnap 無線設定ツールで設定した無線アクセスポイントに接続します。無線アクセスポイントが検出されない場合は、ダイレクト接続モードに切り替わります。

ヒント

- ScanSnap 無線設定ツールで設定した無線アクセスポイントが検出されると、無線アクセスポイントに接続できない場合でも、アクセスポイント接続モードからダイレクト接続モードには切り替わりません。

  ダイレクト接続モードに切り替える場合は、無線アクセスポイントが検出されない環境で、ScanSnap の電源を OFF にしてから、再度 ON にしてください。

- ダイレクト接続モードに切り替わったあとに、ScanSnap 無線設定ツールで設定した無線アクセスポイントが検出されても、アクセスポイント接続モードには切り替わりません。

  アクセスポイント接続モードで接続する場合は、ScanSnap の電源を OFF にしてから、再度 ON にしてください。

無線通信モードの切り替え方法および設定方法については、ScanSnap 無線設定ツールのヘルプを参照してください。

- 「事前準備」(52 ページ)
- 「ScanSnap 無線設定ツールを使って無線 LAN 接続の設定をする」(53 ページ)
- 「アクセスポイント接続モードで接続する（コンピュータの場合）」(54 ページ)
- 「アクセスポイント接続モードで接続する（モバイル機器の場合）」(56 ページ)
- 「ダイレクト接続モードで接続する（コンピュータの場合）」(57 ページ)
- 「ダイレクト接続モードで接続する（モバイル機器の場合）」(59 ページ)
- 「ScanSnap の WPS ボタンを使って無線アクセスポイントと再接続する」(60 ページ)

事前準備

ScanSnap を無線 LAN で接続して使用するには、事前に以下を準備してください。

- 無線 LAN が使用できる環境

  ScanSnap とコンピュータまたはモバイル機器を、アクセスポイント接続モードで接続する場合に準備が必要です。

  ScanSnap を無線アクセスポイントに接続するときに、SSID（ネットワーク名）やセキュリティキー（パスワード）などの情報が必要になる場合があります。

  詳細は、無線アクセスポイントのマニュアルを参照してください。

  重要

  ScanSnap の周囲 100mm 以内および無線アクセスポイントの周囲に、以下を置かないでください。

  - 電波を遮るような障害物（壁や金属製の板など）
  - 電波の干渉が発生するような機器（電子レンジやコードレス電話など）や無線機器

- ScanSnap Connect Application

  ScanSnap とモバイル機器を接続する場合は、接続するモバイル機器に ScanSnap Connect Application をインストールする必要があります。

  各モバイル機器用の ScanSnap Connect Application は、以下のアプリケーションマーケットからダウンロードしてください。

  - iTunes
  - App Store
  - Google Play
  - Amazon Appstore

ScanSnap 無線設定ツールを使って無線 LAN 接続の設定をする

ScanSnap 無線設定ツールは、ScanSnap を無線 LAN で接続して使用するための無線設定をウィザード形式で行うアプリケーションです。ScanSnap 無線設定ツールで、以下の無線 LAN 接続の設定や接続確認ができます。

- ScanSnap と無線アクセスポイントの接続設定
- ScanSnap に無線 LAN で接続するコンピュータの登録
- ScanSnap の IP アドレス、名称、およびパスワードの設定
- ScanSnap とコンピュータの接続確認
- ScanSnap とモバイル機器の接続確認

以下の方法で ScanSnap 無線設定ツールを起動して、設定をしてください。

1. **Finder のサイドバーから、「アプリケーション」→「ScanSnap」→「ScanSnap 無線設定ツール」をダブルクリックします。**
   ⇨ ScanSnap 無線設定ツールが起動されます。

2. **メインメニューの［無線設定ウィザード］ボタン をクリックします。**
   ⇨ 無線設定ウィザードが表示されます。

3. **無線設定ウィザードの指示に従って、無線設定をします。**
   ScanSnap を使用する場所の無線 LAN 環境に合わせて、設定および接続確認をしてください。

ヒント

- ScanSnap 無線設定ツールの詳細および操作については、ScanSnap 無線設定ツールのヘルプを参照してください。
- ScanSnap 無線設定ツールは、ScanSnap のソフトウェアをインストールするときにも起動します。

アクセスポイント接続モードで接続する（コンピュータの場合）

ScanSnap 無線設定ツールのウィザードを使えば、ScanSnap とコンピュータの接続確認までが完了します。

詳細は、「ScanSnap 無線設定ツールを使って無線 LAN 接続の設定をする」(53 ページ)を参照してください。

ここでは、すでに ScanSnap 無線設定ツールのウィザードで無線設定が完了している場合の、ScanSnap とコンピュータの接続方法について説明します。

1. ScanSnap とコンピュータを接続している USB ケーブルを外します。

重要

ScanSnap Manager のアイコンが の場合は、モバイル機器の ScanSnap Connect Application を終了してください。

⇨ ScanSnap とコンピュータが自動的に無線 LAN で接続され、ScanSnap Manager のアイコンが に切り替わります。

アイコンが切り替わらない場合は、手順 2. に進んでください。

ヒント

- 「以前接続した ScanSnap と自動的に Wi-Fi 接続する」チェックボックスにチェックが付いている場合で、以前接続した ScanSnap が接続可能なときは、自動的に接続されます。
- コンピュータから接続できる ScanSnap の台数は、1 台だけです。
- ScanSnap と無線 LAN で接続できるコンピュータの台数は、1 台だけです。
- 以前に無線 LAN 接続した ScanSnap と自動接続するときに、接続しようとする ScanSnap のパスワードが変更されていた場合は、通知画面で通知します。

2. Dock の ScanSnap Manager のアイコン を、キーボードの「control」キーを押しながらクリックし、「ScanSnap Manager のメニュー」(41 ページ)から「Wi-Fi 接続」を選択します。

⇨「ScanSnap Manager - Wi-Fi 接続」画面が表示されます。

3. 接続先一覧から、接続する ScanSnap を選択して、[接続] ボタンをクリックします。

重要

- 「ScanSnap Manager - 接続先パスワード入力」画面が表示された場合は、接続するためのパスワードを入力して接続してください。

  デフォルトのパスワードは、ScanSnap のシリアル番号の下 4 桁です。

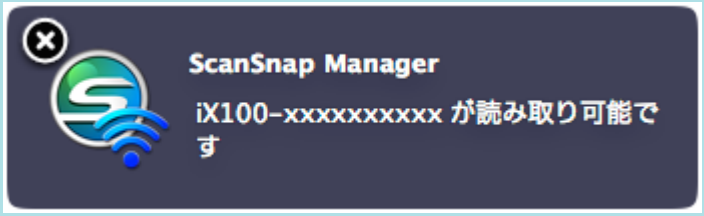
パスワードは、ScanSnap 無線設定ツールで変更できます。詳細は、ScanSnap 無線設定ツールのヘルプを参照してください。

- 接続する ScanSnap が接続先一覧に表示されない場合の対処方法は、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。

⇨ ScanSnap とコンピュータが無線 LAN で接続され、ScanSnap Manager のアイコンが に切り替わります。

ヒント

ScanSnap とコンピュータが無線 LAN で接続されると、通知画面で通知します。



アクセスポイント接続モードで接続する（モバイル機器の場合）

ScanSnap 無線設定ツールのウィザードを使えば、ScanSnap とモバイル機器の接続確認までが完了します。

詳細は、「ScanSnap 無線設定ツールを使って無線 LAN 接続の設定をする」(53 ページ)を参照してください。

ここでは、すでに ScanSnap 無線設定ツールのウィザードで無線設定が完了している場合の、ScanSnap とコンピュータの接続方法について説明します。

1. 使用しているモバイル機器の ScanSnap Connect Application を起動します。

⇨ 同一ネットワーク内の接続可能な ScanSnap に、自動的に接続されます。

ヒント

- 接続可能な ScanSnap が複数台検出された場合および ScanSnap と自動的に接続しない設定の場合は、「接続先一覧」画面の「スキャナ」から接続したいスキャナ名をタップします。詳細は、使用しているモバイル機器の ScanSnap Connect Application ユーザーズガイドを参照してください。
- ScanSnap とモバイル機器が無線 LAN で接続されると、ScanSnap Manager との通信が切断され、通知画面で通知します。

- 事前に ScanSnap とモバイル機器を無線 LAN で接続した状態で、ScanSnap と接続したコンピュータにログオンした場合は、通知画面で通知します。

ダイレクト接続モードで接続する（コンピュータの場合）

ScanSnap 無線設定ツールのウィザードを使えば、ScanSnap とコンピュータの接続確認までが完了します。

詳細は、「ScanSnap 無線設定ツールを使って無線 LAN 接続の設定をする」(53 ページ)を参照してください。

ここでは、すでに ScanSnap 無線設定ツールのウィザードで、接続するコンピュータの登録が完了している場合の、ScanSnap とコンピュータの接続方法について説明します。

1. **メニューバーのステータスメニューにある をクリックし、ワイヤレスネットワークの一覧から、以下のネットワークに接続します。**

   ネットワーク名（SSID）およびセキュリティキーは、装置底面のラベルに記載してあります。

   ヒント

   ネットワーク名（SSID）およびセキュリティキーは、ScanSnap 無線設定ツールで確認したり、変更したりできます。

2. **ScanSnap とコンピュータを接続している USB ケーブルを外します。**

   重要

   ScanSnap Manager のアイコンが の場合は、モバイル機器の ScanSnap Connect Application を終了してください。

   ⇨ ScanSnap とコンピュータが自動的に無線 LAN で接続され、ScanSnap Manager のアイコンが に切り替わります。

   アイコンが切り替わらない場合は、手順 3. に進んでください。

   ヒント

   - 「以前接続した ScanSnap と自動的に Wi-Fi 接続する」チェックボックスにチェックが付いている場合で、以前接続した ScanSnap が接続可能なときは、自動的に接続されます。
   - コンピュータから接続できる ScanSnap の台数は、1 台だけです。
   - ScanSnap と無線 LAN で接続できるコンピュータの台数は、1 台だけです。
   - 以前に無線 LAN 接続した ScanSnap と自動接続するときに、接続しようとする ScanSnap のパスワードが変更されていた場合は、通知画面で通知します。

3. **Dock の ScanSnap Manager のアイコン を、キーボードの「control」キーを押しながらクリックし、「ScanSnap Manager のメニュー」(41 ページ)から「Wi-Fi 接続」を選択します。**

⇨「ScanSnap Manager - Wi-Fi 接続」画面が表示されます。

4. 接続先一覧から、接続する ScanSnap を選択して、［接続］ボタンをクリックします。

重要

- 「ScanSnap Manager - 接続先パスワード入力」画面が表示された場合は、接続するためのパスワードを入力して接続してください。

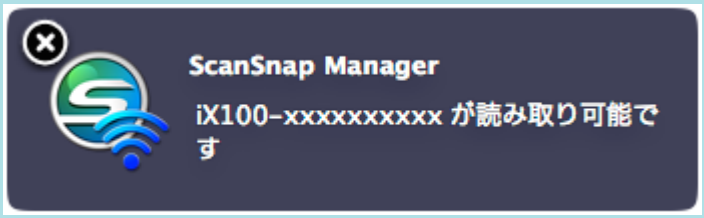
  デフォルトのパスワードは、ScanSnap のシリアル番号の下 4 桁です。

  パスワードは、ScanSnap 無線設定ツールで変更できます。詳細は、ScanSnap 無線設定ツールのヘルプを参照してください。
- 接続する ScanSnap が接続先一覧に表示されない場合の対処方法は、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。

⇨ ScanSnap とコンピュータが無線アクセスポイント経由で接続され、ScanSnap Manager のアイコンが に切り替わります。

ヒント

ScanSnap とコンピュータが無線 LAN で接続されると、通知画面で通知します。



ダイレクト接続モードで接続する（モバイル機器の場合）

ScanSnap とモバイル機器をダイレクト接続モードで接続する場合は、ScanSnap 無線設定ツールでの設定は不要です。

詳細は、ScanSnap Connect Application ユーザーズガイドを参照してください。

ScanSnap の WPS ボタンを使って無線アクセスポイントと再接続する

Wi-Fi ランプがオレンジ色に点灯または点滅しているときは、WPS に対応している無線アクセスポイントと ScanSnap を再接続します。再接続は、ScanSnap の WPS ボタンを押すだけで簡単に接続できます。

重要

WPS ボタンを使って接続する前に、以下の操作をしてください。

- ScanSnap とコンピュータを USB ケーブルで接続している状態で、ScanSnap 無線設定ツールを起動している場合は、ScanSnap 無線設定ツールを終了する
- ScanSnap Manager またはモバイル機器から読み取りを行っている場合は、読み取り動作を終了する

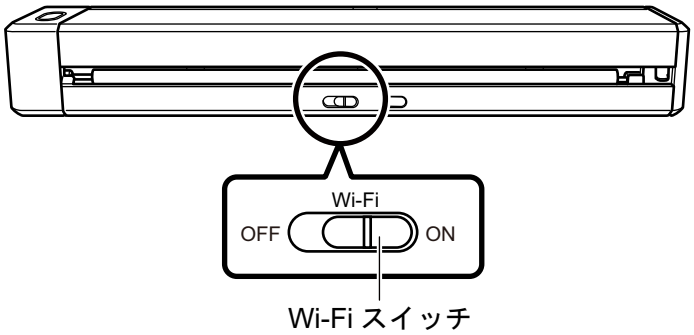
ヒント

無線アクセスポイントのボタン名および操作方法は、使用している無線アクセスポイントによって異なる場合があります。詳細は、使用している無線アクセスポイントのマニュアルを参照してください。

1. ScanSnap の電源を ON にします。

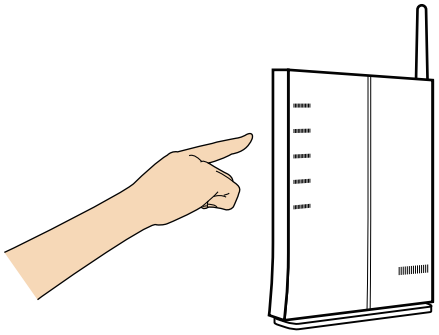
詳細は、「電源を ON にする」(45 ページ)を参照してください。

2. ScanSnap の背面にある Wi-Fi スイッチを ON にします。

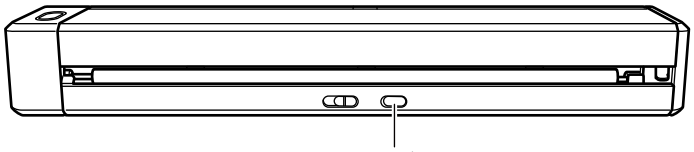


⇨ Wi-Fi ランプが青色点滅したあと、青色またはオレンジ色で点灯します。

3. 無線アクセスポイントの WPS ボタンを押します。



4. 無線アクセスポイントの WPS ボタンを押してから、2 分以内に ScanSnap の背面にある WPS ボタンを長押しします（3 秒以上）。



⇨ ScanSnap が無線アクセスポイントと接続され、Wi-Fi ランプが青色点灯します。
接続できなかった場合は、オレンジ点灯またはオレンジ点滅します。

重要

無線アクセスポイントと接続できない場合は、ScanSnap Manager のヘルプの「困ったときには」を参照してください。

ヒント

Wi-Fi ランプの点灯状態については、「各部の名称と働き」(33 ページ)を参照してください。

読み取れる原稿

ScanSnap に直接セットして読み取れる原稿の条件と、A3 キャリアシートを使用する場合の原稿の条件について説明します。

- 「ScanSnap に直接セットできる原稿」(63 ページ)
- 「A3 キャリアシートを使用する原稿」(65 ページ)

ScanSnap に直接セットできる原稿

ScanSnap に直接セットして読み取れる原稿の条件は、以下のとおりです。

排出方法（*1）	排出ガイドを閉じた状態で原稿を読み取る場合	排出ガイドを開けた状態で原稿を読み取る場合
原稿の種類	オフィス用紙、はがき、名刺、 ISO7810 ID-1 タイプに準拠したプラスチックカード（54 × 86mm）（*2）	オフィス用紙
原稿の紙厚	52.3 ～ 209.3g/m^2（45 ～ 180kg/連） **イメージデータを自動的に合成する場合（*3）** 52.3 ～ 104.7g/m^2（45 ～ 90kg/連） **プラスチックカード** 0.76mm 以下（エンボス有カード可）	52.3 ～ 80g/m^2（45 ～ 70kg/連）
原稿のサイズ	**幅** 25.4 ～ 216mm（1 ～ 8.5 インチ） デュアルスキャンの場合、原稿 2 枚の幅の合計は 200mm 以下 **長さ** 25.4 ～ 360mm（1 ～ 14.17 インチ） 長尺原稿の場合、863mm（34 インチ）まで **イメージデータを自動的に合成する場合（*3）** ● A3 （297 × 420mm） ● B4 （257 × 364mm） ● ダブルレター（11 × 17 インチ（279.4 × 432mm）） 	

*1： 排出方法については、「各部の名称と働き」(33 ページ)を参照してください。

*2： プラスチックカードは、デュアルスキャンできません。

*3： 2 つ折りにして読み取ります。

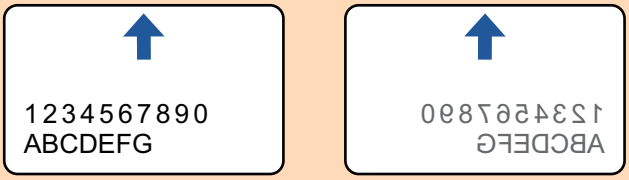
重要

- 以下のような原稿は、読み取らないでください。
  - クリップ、ステープラーの針などの ScanSnap 内部を傷付ける金属物が付属しているもの
    金属物を外してから読み取ってください。
  - インクが乾いていないもの
    十分乾かしてから読み取ってください。
  - 幅 216mm、長さ 863mm より大きいもの
  - 布地、金属シート、OHP シートなどの紙以外のもの
- 写真付きはがきを読み取ると、写真面を傷付ける場合があります。写真付きはがきは、お客様の責任で読み取ってください。
- プラスチックカードを読み取るときは、以下に注意してください。
  - 曲がっているプラスチックカードは、うまく搬送されない場合があります。
  - プラスチックカードの表面が手の脂などの油でよごれている場合は、よごれをふき取ってから読み取ってください。
  - プラスチックカードは、ScanSnap の給紙部にまっすぐ差し込んでください。プラスチックカードを傾けて ScanSnap の給紙部に差し込むと、うまく搬送されない場合があります。

- 光沢の強いプラスチックカードを読み取ると、イメージデータの一部の色が明るくなったり、暗くなったりする場合があります。

  例： ゴールドのクレジットカード

- エンボス有カードを読み取る場合、以下の向きで ScanSnap にセットしてください。



- エンボスに銀や金の印刷がされていない状態で、カード印刷背景とエンボス文字の色が近い場合は、文字が識別されにくいことがあります。

  その場合は、以下の操作をすると改善されることがあります。

  1. 「ScanSnap 設定画面」(43 ページ)で「読み取りモード」タブの［オプション］ボタンをクリックします。

     ⇨「読み取りモードオプション」画面が表示されます。

  2. 「文字をくっきりします」チェックボックスにチェックを付けます。

A3 キャリアシートを使用する原稿

オプションの A3 キャリアシートは、原稿搬送用シートです。

A3 キャリアシートを使用すると、A4 サイズより大きい原稿、または写真や切り抜きなどの原稿を読み取れます。

A3 キャリアシートを使用して読み取る原稿の条件は、以下のとおりです。

⚠ 注意

- 破損した A3 キャリアシートは使用しないでください。ScanSnap が破損または故障する可能性があります。
- A3 キャリアシートを取り扱うときは、A3 キャリアシートの縁で手を切るなどのけがをしないように注意してください。

排出方法	排出ガイドを閉じた状態で原稿の読み取りが可能
原稿の種類	ScanSnap に直接セットして読み取りできない原稿
原稿の紙厚	52.3 ～ 209.3g/m^2（45 ～ 180kg/連）まで **2 つ折りにして読み取る場合** 104.7g/m^2（90kg/連）まで
原稿のサイズ	A3 キャリアシートサイズ（216 × 297mm） A3（297 × 420mm）（*1） A4（210 × 297mm） A5（148 × 210mm） A6（105 × 148mm） B4（257 × 364mm）（*1） B5（182 × 257mm） B6（128 × 182mm） はがき（100 × 148mm） 名刺（90 × 55mm、55 × 90mm） レター（8.5 × 11 インチ（216 × 279.4mm）） 11 × 17 インチ（279.4 × 431.8mm）（*1） 写真 E 版 （83 × 117mm、117 × 83mm） 写真 L 版 （89 × 127mm、127 × 89mm） 写真 LL 版 （127 × 178mm、178 × 127mm） **カスタムサイズ** 幅：25.4 ～ 216mm（1 ～ 8.5 インチ） 長さ：25.4 ～ 297mm（1 ～ 11.69 インチ）

*1： 2 つ折りにして読み取ります。

A3 キャリアシートを使用して読み取ることを推奨する原稿

以下に該当する原稿は、A3 キャリアシートを使用して読み取ることを推奨します。

- 鉛筆書きの原稿

  原稿に黒い跡が転写される可能性があるため、A3 キャリアシートにセットして読み取ることを推奨します。

  A3 キャリアシートにセットせずに直接読み取ると、ローラー類がよごれて原稿送り不良の原因となります。適時ローラー類を清掃してください。

清掃方法は、「ScanSnap 内部の清掃」(94 ページ)を参照してください。

- ノーカーボン紙

  ScanSnap 内部のローラー類を傷付けるような化学物質を含んでいる可能性があるため、A3 キャリアシートにセットして読み取ることを推奨します。

  A3 キャリアシートにセットせずに直接読み取る場合は、ScanSnap の性能を維持するために、適時ローラー類を清掃してください。清掃方法は、「ScanSnap 内部の清掃」(94 ページ)を参照してください。

  なお、ノーカーボン紙の種類によっては、オフィス用紙を読み取った場合に比べて、装置寿命が短くなる場合があります。

- 直接 ScanSnap にセットして読み取ると、原稿を傷付けたり、正常に読み取れなかったりする可能性がある原稿
  - 幅 25.4mm、長さ 25.4mm より小さいもの
  - 52.3g/m^2（45kg/連）より薄いもの
  - 原稿の紙厚が不均一なもの（封筒や切り貼りされた用紙）
  - シワやカールの大きなもの
  - 折れ、破れのあるもの
  - トレーシング紙
  - コーティングが施されているもの
  - 写真（印画紙）
  - ミシン目加工がされているもの
  - 長方形または正方形以外のもの
  - 裏カーボン紙、感熱紙
  - メモ用紙や付箋が貼り付けられたもの

重要

- A3 キャリアシートの取り扱い

  A3 キャリアシートを使用する場合は、以下に注意してください。
  - A3 キャリアシートの先端にある白黒のパターン部分をよごしたり、切り取ったりしないでください。A3 キャリアシートを正しく認識できなくなります。
  - A3 キャリアシートの上下を逆向きにして、ScanSnap にセットしないでください。原稿づまりが発生して、A3 キャリアシートを破損するおそれがあります。
  - A3 キャリアシートを折り曲げたり、無理に引っ張ったりしないでください。
  - A3 キャリアシートに、写真やはがきなどの小さいサイズの原稿を複数枚並べて読み取ると、原稿づまりが発生する可能性があります。A3 キャリアシートには、1 枚ずつ原稿をセットして読み取ることを推奨します。
- A3 キャリアシートの保管

  A3 キャリアシートを保管する場合は、以下に注意してください。
  - 原稿を、A3 キャリアシートにセットしたまま長期間放置しないでください。原稿の印刷インキが A3 キャリアシートに転写する場合があります。
  - A3 キャリアシートを、直射日光の当たる場所や暖房機の近くなど、高温になる場所に長時間放置しないでください。また、高温な場所で A3 キャリアシートを使用しないでください。A3 キャリアシートが変形するおそれがあります。
  - A3 キャリアシートは、変形を避けるため、できるだけ水平な場所で、重量のかからない状態で保管してください。

利用シーンによる操作方法

ScanSnap で想定される利用シーンに合わせて、原稿の読み取りから添付アプリケーションに連携するまでの操作方法について説明します。

- 「ScanSnap Organizer で帳票類を管理する」(68 ページ)
- 「CardMinder に名刺の情報を保存する」(71 ページ)

ScanSnap Organizer で帳票類を管理する

見積書などの帳票類を電子化して、ScanSnap Organizer で取引会社ごとにデータを管理することを想定した操作方法です。

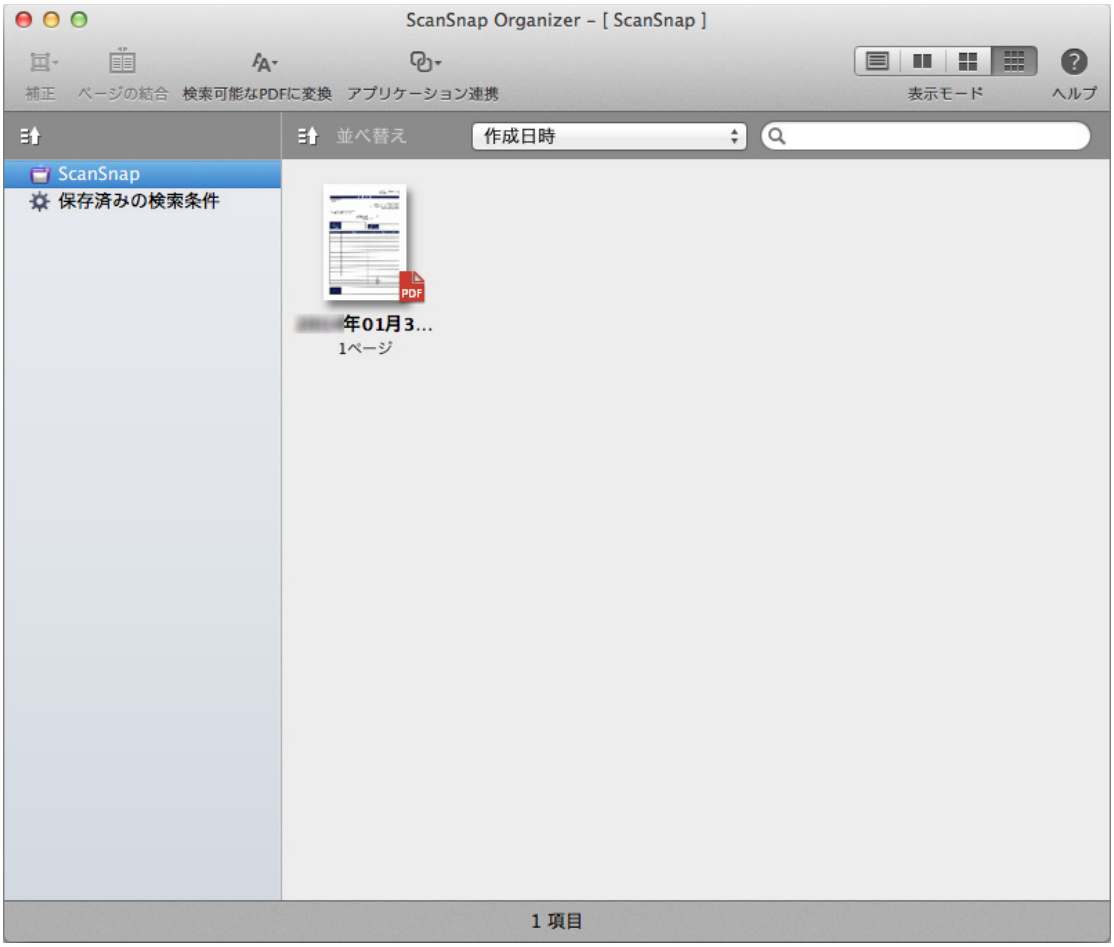
1. **ScanSnap で見積書を読み取ります。**

   読み取り方法の詳細は、「原稿を読み取る」(17 ページ)を参照してください。

   ⇨ クイックメニューが表示されます。

2. **クイックメニューから、「ScanSnap Organizer」アイコン をクリックします。**

   ⇨「ScanSnap Organizer」画面が表示されます。



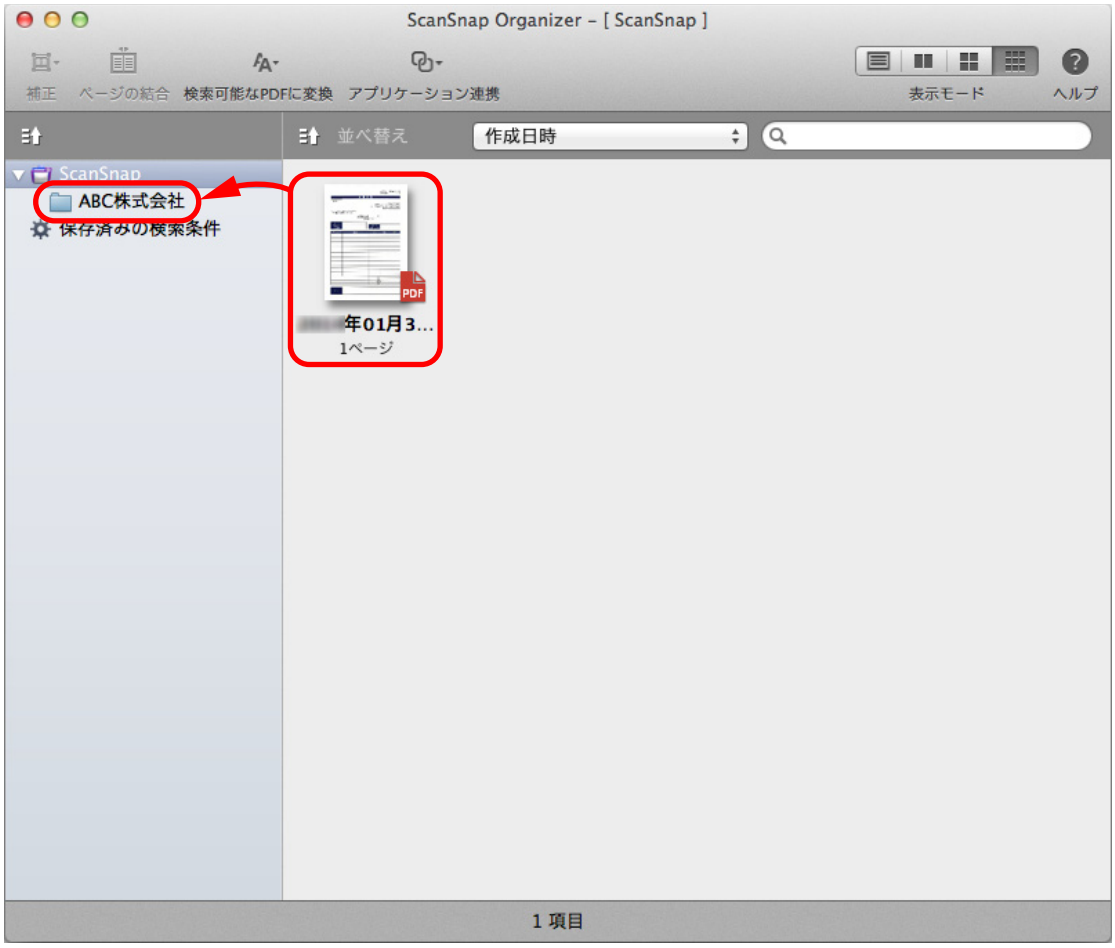
3. **メニューバーの「ファイル」→「新規フォルダ」を選択します。**

⇨ フォルダー一覧に、新しいフォルダーが作成されます。

4. **作成したフォルダーの名前を、取引会社名に変更します。**

> ヒント
> 取引会社ごとに複数のフォルダーを作成する場合は、手順 3. ～ 4. の操作を繰り返してください。

5. **ファイル一覧から見積書のイメージデータを選択して、取引会社用のフォルダーにドラッグ＆ドロップします。**



⇨ 見積書のイメージデータが、取引会社用のフォルダーに移動されます。

ヒント

そのほかの機能については、ScanSnap Organizer のヘルプを参照してください。

CardMinder に名刺の情報を保存する

名刺を電子化して、CardMinder に名刺データを保存することを想定した操作方法です。

重要

コンピュータの管理者権限を持つユーザーでログインしていない場合、ほかのアプリケーションと正常に連携できないことがあります。

1. ScanSnap で名刺を読み取ります。

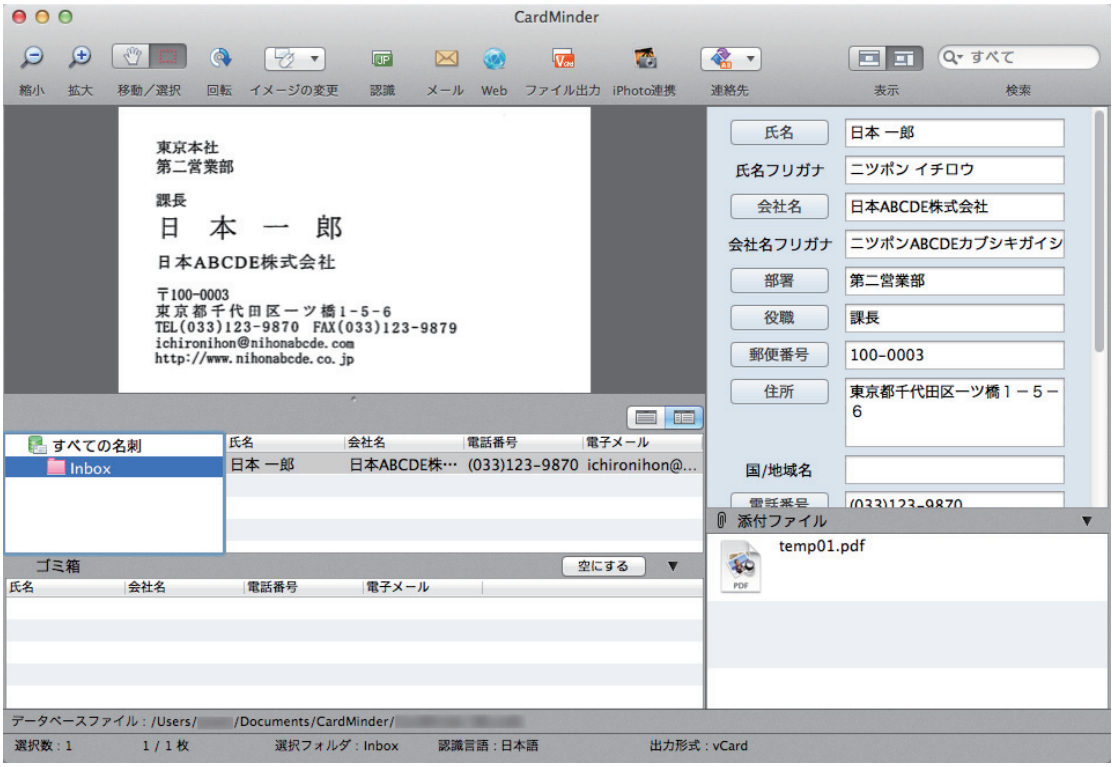
読み取り方法の詳細は、以下を参照してください。

- 「原稿を読み取る」(17 ページ)
- 「ScanSnap に原稿を 2 枚同時または交互にセットして読み取る」(22 ページ)

⇨ クイックメニューが表示されます。

2. クイックメニューから、「CardMinder」アイコン をクリックします。

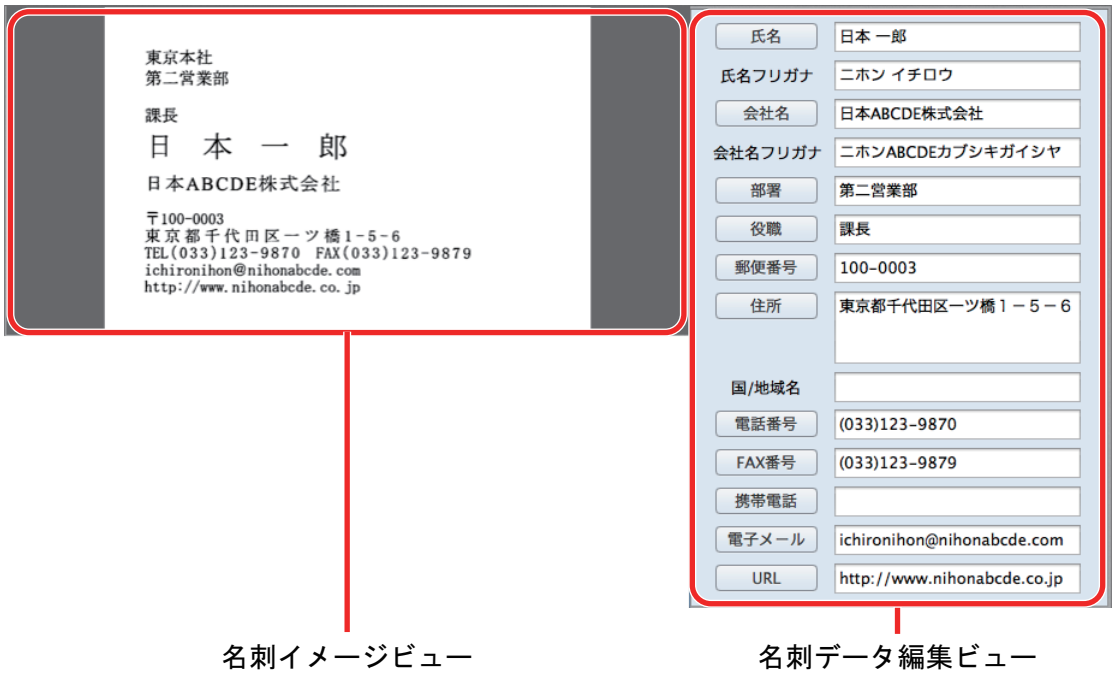
⇨「CardMinder」画面が表示されます。



3. 名刺データを確認します。

名刺イメージ上の文字が、名刺データ編集ビューに正しく入力されているかどうかを確認します。

名刺データを修正する必要がある場合は、修正する文字列をクリックしてから直接入力してください。



ヒント

両面の名刺を読み取る場合は、片面ずつ読み取ったあとに CardMinder で名刺データを編集する必要があります。

詳細は、CardMinder のヘルプを参照してください。

便利な使い方

A3 キャリアシートを使用して、A4 サイズより大きい原稿、および 傷付けたくない写真や資料の切り抜きなどの原稿を読み取る方法について説明します。

- 「A4 サイズより大きい原稿を読み取る（A3 キャリアシートを使用する場合）」(75 ページ)
- 「写真や切り抜きなどの原稿を読み取る」(80 ページ)

A4 サイズより大きい原稿を読み取る（A3 キャリアシートを使用する場合）

オプションの A3 キャリアシートを使用すると、A3 や B4 のような A4 サイズより大きい原稿を読み取れます。原稿を 2 つ 折りにして両面を片面ずつ読み取り、1 つのイメージデータにつなぎ合わせて保存します。

セットできる原稿の条件は、「A3 キャリアシートを使用する原稿」(65 ページ)を参照してください。

重要

「読み取りモードオプション」画面の、「文字列の傾きを自動的に補正します」チェックボックスは無効になります。

「読み取りモードオプション」画面は、「ScanSnap 設定画面」(43 ページ)の「読み取りモード」タブにある［オプション］ボタンをクリックすると表示されます。

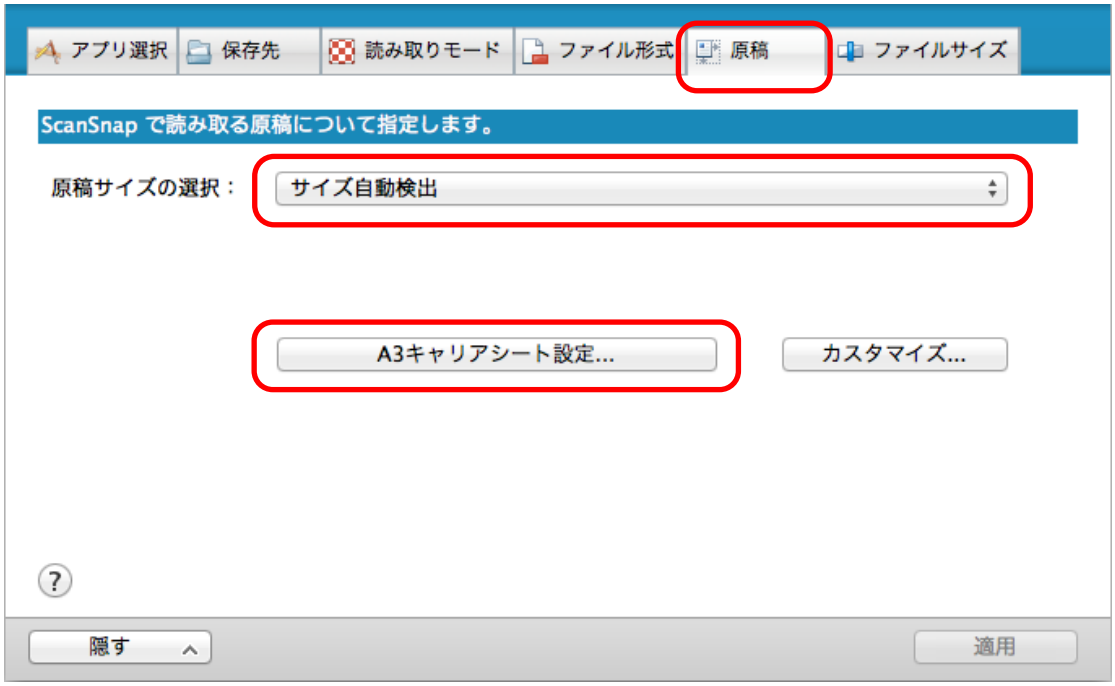
ヒント

A4 サイズ以下の両面印刷された原稿を読み取って、両面を 1 つのイメージデータにつなぎ合わせることもできます。

1. **Dock の ScanSnap Manager のアイコンを、キーボードの「control」キーを押しながらクリックし、「ScanSnap Manager のメニュー」(41 ページ)から「設定」を選択します。**

   ⇨ ScanSnap 設定画面が表示されます。

2. **「原稿」タブの「原稿サイズの選択」で「サイズ自動検出」を選択してから、［A3 キャリアシート設定］ボタンをクリックします。**



⇨「A3 キャリアシート設定」画面が表示されます。

3. **「イメージの保存方法」で「表裏のイメージを見開きにして保存します」を選択し、［OK］ボタンをクリックします。**

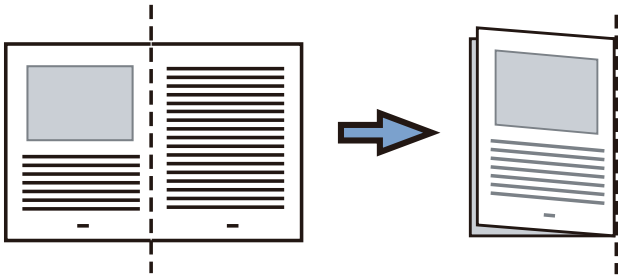
詳細は、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。

4. **ScanSnap 設定画面 の［適用］ボタンをクリックします。**

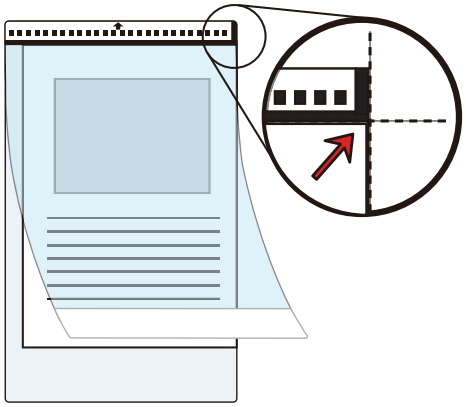
5. **画面左上の をクリックして、ScanSnap 設定画面を閉じます。**

6. **A3 キャリアシートに原稿をセットします。**

1. 読み取り面が外側になるように、原稿を中央から 2 つに折り曲げます。
   原稿の折り曲げ部分がふくらまない程度まで、しっかりと折り曲げてください。



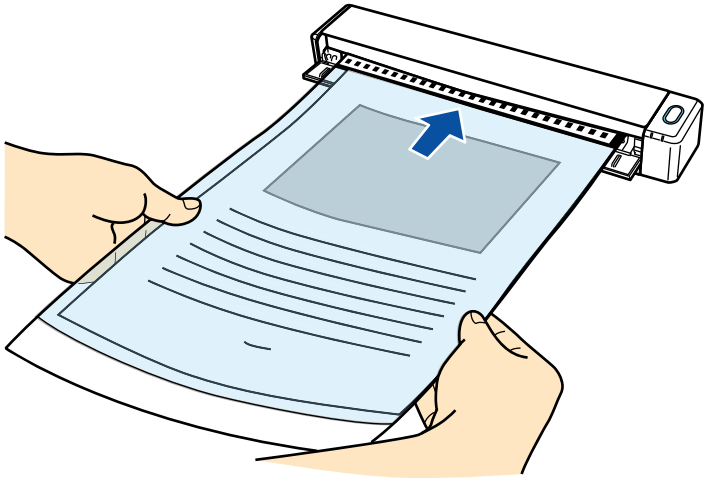
2. A3 キャリアシートの表面を開いて、原稿をはさみます。
   原稿の上側を A3 キャリアシートの上端、折り目側を右端に、隙間のできないようにしっかりと合わせます。



ヒント

A3 キャリアシートの白黒のパターンが印刷された部分を上にしたときに、右端に縦線のある面が、A3 キャリアシートの表面です。

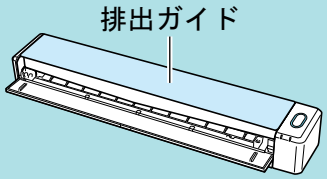
7. A3 キャリアシートの表面を上向きにして、白黒のパターンが印刷された部分を、ScanSnap 給紙部にまっすぐ差し込みます。



⇨ A3 キャリアシートが ScanSnap に固定されるまで引き込まれます。

ヒント

ScanSnap の排出ガイドを開けた状態で A3 キャリアシートを読み取ると、原稿づまりが発生します。A3 キャリアシートは、排出ガイドを閉じた状態で読み取ってください。



8. ScanSnap の［Scan / Stop］ボタンを押して、原稿の読み取りを開始します。

⇨ 読み取りが開始され、「ScanSnap Manager - イメージ読み取りとファイル保存」画面が表示されます。A3 キャリアシートの表面の読み取りが完了すると、表面のイメージデータがプレビューに表示されます。

9. A3 キャリアシートを裏返して、手順 7. と同様に ScanSnap にセットします。

重要

A3 キャリアシートの表面と裏面は、必ず連続して読み取ってください。

⇨ 自動的に A3 キャリアシートの読み取りが開始され、「ScanSnap Manager - イメージ読み取りとファイル保存」画面が表示されます。A3 キャリアシートの読み取りが完了すると、A3 キャリアシートにセットした原稿の表面と裏面のイメージデータが、見開きの状態でプレビューに表示されます。

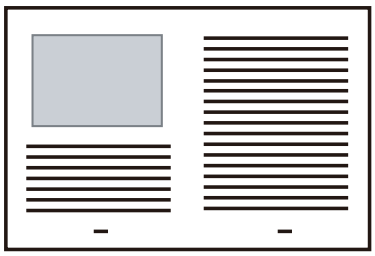
ヒント

A4 サイズより大きい原稿を続けて読み取る場合は、手順 6. ～ 9. を繰り返します。ScanSnap に直接セットできる原稿も、続けて読み取れます。

読み取り方法の詳細は、「原稿を読み取る」(17 ページ)を参照してください。

10. ScanSnap の［Scan / Stop］ボタンを押して、原稿の読み取りを終了します。

⇨ 表面および裏面のイメージデータが見開きの状態で保存されます。



重要

- イメージデータの見開きの継ぎ目部分に、隙間ができたり、線が入ったりする場合があります。また、A3 キャリアシートに厚みのある原稿をセットして読み取ると、見開きの継ぎ目部分を中心にして、イメージデータがハの字に傾く傾向があります。

  これらの現象は、以下のように原稿を A3 キャリアシートにはさむと改善される場合があります。

  - 原稿をしっかりと折り曲げる
  - 原稿の端を A3 キャリアシートの端にしっかりと合わせる
  - A3 キャリアシートの表面と裏面を逆にセットする
- 「A3 キャリアシート設定」画面の「保存するイメージのサイズ」に「サイズ自動選択」が設定されている場合、「保存するイメージのサイズ」で選択可能な定型サイズ（A3、B4、または 11 ×17 インチ）の中から最適なサイズが選択されます。ただし、原稿によっては、保存されるイメージデータのサイズが原稿より小さくなる場合があります。

  例： A3 サイズの原稿の中央に、A4 サイズに収まる範囲で絵や文字が印刷されている場合は、B4 サイズで保存されます。

  原稿サイズと同じサイズでイメージデータを保存したい場合は、「保存するイメージのサイズ」に原稿と同じサイズを設定してください。
- 原稿の折り曲げ部分の検出誤差により、イメージデータの見開きの継ぎ目が欠ける場合があります。その場合には、A3 キャリアシートに原稿をはさむときに、原稿の折り曲げ部分を A3 キャリアシートの端から 1mm ほど内側にずらしてください。

写真や切り抜きなどの原稿を読み取る

オプションの A3 キャリアシートを使用すると、傷付けたくない写真や、資料の切り抜きなどの非定型サイズの原稿を読み取れます。

セットできる原稿の条件は、「A3 キャリアシートを使用する原稿」(65 ページ)を参照してください。

重要

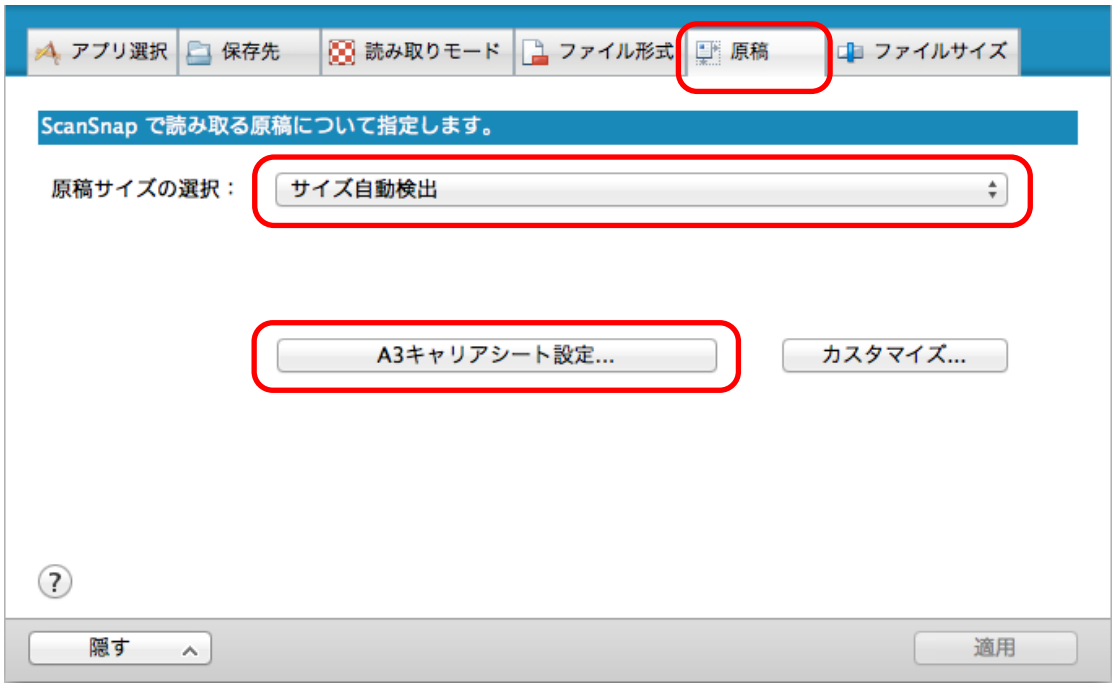
「読み取りモードオプション」画面の、「文字列の傾きを自動的に補正します」チェックボックスは無効になります。

「読み取りモードオプション」画面は、「ScanSnap 設定画面」(43 ページ)の「読み取りモード」タブにある［オプション］ボタンをクリックすると表示されます。

1. **Dock の ScanSnap Manager のアイコンを、キーボードの「control」キーを押しながらクリックし、「ScanSnap Manager のメニュー」(41 ページ)から「設定」を選択します。**

   ⇨ ScanSnap 設定画面が表示されます。

2. **「原稿」タブの「原稿サイズの選択」で「サイズ自動検出」を選択してから、［A3 キャリアシート設定］ボタンをクリックします。**



   ⇨「A3 キャリアシート設定」画面が表示されます。

3. **「イメージの保存方法」で「表裏のイメージをそれぞれ保存します」を選択し、［OK］ボタンをクリックします。**

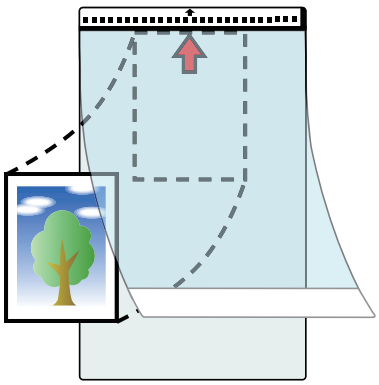
   詳細は、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。

4. **ScanSnap 設定画面の［適用］ボタンをクリックします。**

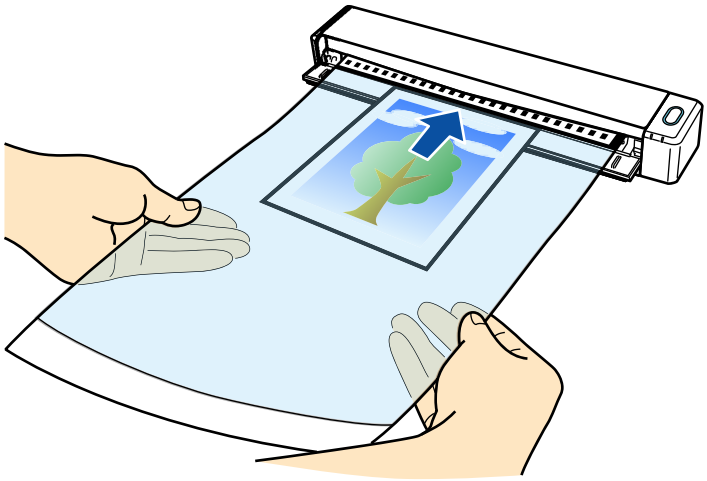
5. **画面左上の をクリックして、ScanSnap 設定画面を閉じます。**

6. **A3 キャリアシートに原稿をセットします。**

   A3 キャリアシートを開いて、原稿を A3 キャリアシートの幅方向に対して中央に置き、原稿の上側を A3 キャリアシートの上端に突き当ててはさんでください。



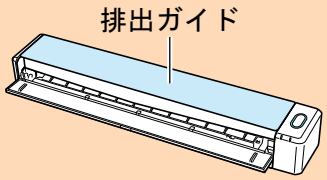
7. **A3 キャリアシートにセットした原稿の読み取り面を上向きにして、白黒のパターンが印刷された部分を、ScanSnap の給紙部にまっすぐ差し込みます。**



⇨ A3 キャリアシートが ScanSnap に固定されるまで引き込まれます。

重要

ScanSnap の排出ガイドを開けた状態で A3 キャリアシートを読み取ると、原稿づまりが発生します。A3 キャリアシートは、排出ガイドを閉じた状態で読み取ってください。



8. ScanSnap の［Scan / Stop］ボタンを押して、原稿の読み取りを開始します。

⇨ A3 キャリアシートの読み取りが完了すると、A3 キャリアシートにセットした原稿のイメージデータがプレビューに表示されます。

ヒント

写真や資料の切り抜きなどの原稿を続けて読み取る場合は、手順 6. ～ 8. を繰り返します。

ScanSnap に直接セットして読み取れる原稿も、続けて読み取れます。

読み取り方法の詳細は、「原稿を読み取る」(17 ページ)を参照してください。

9. ScanSnap の［Scan / Stop］ボタンを押して、原稿の読み取りを終了します。

⇨ イメージデータが保存されます。

重要

- イメージデータは、「A3 キャリアシート設定」画面の「保存するイメージのサイズ」に設定されているサイズの中央に配置されます。
- 「A3 キャリアシート設定」画面の「保存するイメージのサイズ」に「サイズ自動選択」が設定されている場合、「保存するイメージのサイズ」で選択可能な定型サイズの中から最適なサイズが選択されます。ただし、原稿によっては、保存されるイメージデータのサイズが原稿より小さくなったり、切れたりする場合があります。

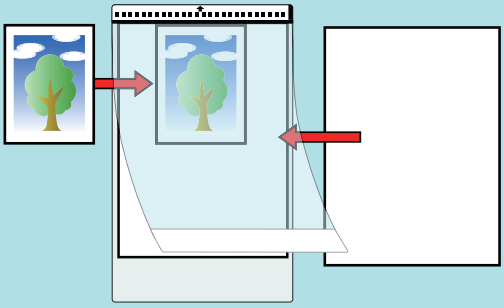
  例： A4 サイズの原稿の中央に A5 サイズで印刷されている場合は、A5 サイズで保存されます。

  原稿サイズと同じサイズでイメージデータを保存したい場合は、「保存するイメージのサイズ」に原稿と同じサイズを設定してください。

ヒント

以下のような現象が出る場合は、原稿のうしろに白紙をセットしてください。

- 「A3 キャリアシート設定」画面の「保存するイメージのサイズ」に「サイズ自動選択」が設定されている場合、イメージデータが原稿と同じサイズで保存されない
- イメージデータに原稿の端の影が入る
- 特殊な形に切り抜いた原稿を A3 キャリアシートにはさんだ場合、イメージデータに原稿の形を した黒線が入る



困ったときには

ScanSnap に添付されているソフトウェアを、インストールするときに発生するトラブルと対処方法について説明します。

ScanSnap を使用するときに発生するトラブルと対処方法については、以下を参照してください。

- ScanSnap Manager のヘルプの「困ったときには」

  Dock の ScanSnap Manager のアイコン を、キーボードの「control」キーを押しながらクリックすると表示される「ScanSnap Manager のメニュー」(41 ページ)から、「ヘルプ」→「困ったときには」を選択すると表示されます。

- よくあるご質問（http://faq.pfu.jp/?site_domain=scansnap）

上記を参照しても解決できない場合は、株式会社 PFU イメージング サービス＆サポートセンターにお問い合わせください。詳細は、「修理・お問い合わせ」(110 ページ)を参照してください。

- 「過去にインストールしたことがある場合」(85 ページ)
- 「インストールを完了したが ScanSnap Manager のアイコンが表示されない場合」(86 ページ)
- 「インストールを完了したが ScanSnap Manager が正常に動作しない場合」(88 ページ)

過去にインストールしたことがある場合

ScanSnap（SV600 以外の機種を含む）に添付のソフトウェアをインストールしたことのあるコンピュータで、再インストールに失敗した場合は、ソフトウェアをアンインストールしてから、再度インストールしてください。

詳細は、以下を参照してください。

- 「ソフトウェアのアンインストール」(99 ページ)
- 「ソフトウェアをインストールするには」(39 ページ)

インストールを完了したが ScanSnap Manager のアイコンが表示されない場合

ソフトウェアのインストールを完了して、ScanSnap をコンピュータに接続したが、Dock に ScanSnap Manager のアイコン が表示されない場合の対処方法について説明します。

- 「ScanSnap Manager のアイコンを表示する」(87 ページ)

ScanSnap Manager のアイコンを表示する

1. Finder のサイドバーから、「アプリケーション」→「ScanSnap」→「ScanSnap Manager」をダブルクリックして、ScanSnap Manager を起動します。

ヒント

症状が改善された場合は、次回コンピュータへログインするときに、ScanSnap Manager を自動的に起動する設定に変更できます。

設定方法は、以下のとおりです。

- アップル（ ）メニューから表示される「システム環境設定」画面で、「ユーザとグループ」→「現在のユーザ」→「ログイン項目」→「 」→「ScanSnap」→「ScanSnap Manager」を選択します。
- キーボードの「control」キーを押しながら、Dock の ScanSnap Manager のアイコン をクリックすると表示されるメニューから、「オプション」→「ログイン時に開く」を選択します。

この方法を実施しても症状が改善されない場合は、「インストールを完了したが ScanSnap Manager が正常に動作しない場合」(88 ページ)を参照してください。

インストールを完了したが ScanSnap Manager が正常に動作しない場合

ソフトウェアのインストールを完了して、ScanSnap をコンピュータに接続したが、Dock の ScanSnap Manager のアイコンが になっている場合の対処方法について説明します。

- 「コンピュータと ScanSnap が正しく接続されているか確認する」(89 ページ)
- 「ScanSnap Manager が正常に動作するか確認する」(90 ページ)

コンピュータと ScanSnap が正しく接続されているか確認する

1. コンピュータと ScanSnap から USB ケーブルを一度抜いて、再度接続します。

USB ケーブルの抜き差しは、5 秒以上間隔をあけてください。

USB ハブ使用している場合は、USB ケーブルを直接コンピュータに接続してください。

この方法を実施しても症状が改善されない場合は、「ScanSnap Manager が正常に動作するか確認する」(90 ページ)を参照してください。

ScanSnap Manager が正常に動作するか確認する

1. ScanSnap の電源を OFF にしてから、再度 ON にします。

ScanSnap の電源を OFF にしてから ON にするまでは、5 秒以上間隔をあけてください。

この方法を実施しても症状が改善されない場合は、手順 2. に進んでください。

2. USB ハブを使用している場合は、ScanSnap とコンピュータを直接 USB ケーブルで接続します。

この方法を実施しても症状が改善されない場合は、手順 3. に進んでください。

3. ScanSnap の電源を OFF にして、コンピュータを再起動します。

この方法を実施しても症状が改善されない場合は、「過去にインストールしたことがある場合」(85 ページ)を参照してください。それでも症状が改善されない場合は、再度「インストールを完了したが ScanSnap Manager が正常に動作しない場合」(88 ページ)の方法を実施してください。

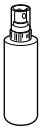
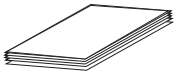
お手入れ

清掃用品および ScanSnap 本体の清掃方法について説明します。

- 「清掃用品の仕様」(92 ページ)
- 「ScanSnap 外部の清掃」(93 ページ)
- 「ScanSnap 内部の清掃」(94 ページ)
- 「A3 キャリアシートの清掃」(97 ページ)

清掃用品の仕様

清掃用品の品名および商品番号は、以下のとおりです。

品名	型名	出荷単位	備考
クリーナ F1 	FC-C100CF1	1 本	容量：100ml
クリーニングペーパー（*1） 	FI-C100CP	1 パック	10 枚入り
クリーニングワイプ（*2） 	FI-C100CW	1 箱	24 袋入り
乾いた布（*3）	市販品	-	-

*1： クリーナ F1 と共に使用します。

*2： クリーニングワイプは、クリーナ F1 をしみこませたウェットティッシュタイプのクリーナーです。クリーナ F1 を布にしみこませる代わりに、本品を使用できます。

*3： 繊維クズの発生しにくい布であれば使用可能です。

清掃用品のご購入については、「サプライ / オプションの購入先」(115 ページ)を参照してください。

ScanSnap 外部の清掃

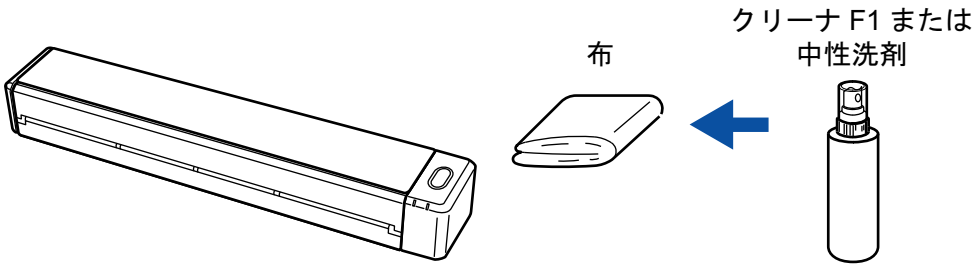
ScanSnap 外部の清掃方法は、以下のとおりです。

1. **ScanSnap に接続されているケーブルを抜きます。**

2. **乾いた布や、少量のクリーナ F1 または中性洗剤をしみこませた布で清掃します。**

重要

- シンナーなどの有機溶剤は、決して使用しないでください。変形、変色するおそれがあります。
- 清掃中に、ScanSnap の内部に水分を入れないでください。
- クリーナ F1 を大量に使用するとなかなか乾かない場合があります。適量を布にしみこませて使用してください。また、清掃箇所を柔らかい布でよくふいて、クリーナー液を残さないでください。



ScanSnap 内部の清掃

原稿の読み取りを繰り返していると、ScanSnap 内部に、紙粉やほこりがたまり、読み取り不良の原因となります。

ScanSnap 内部は、目安として、原稿を 100 枚読み取るごとに清掃してください。ただし、この目安は読み取る原稿によって変わります。例えば、トナーが十分定着していない原稿の場合、より少ない枚数で清掃が必要となることがあります。

ヒント

ScanSnap の読み取り枚数は、「ScanSnap Manager - 詳細情報」画面の「総スキャン枚数」で確認してください。

「ScanSnap Manager - 詳細情報」画面は、Dock の ScanSnap Manager のアイコンを「control」キーを押しながらクリックし、「ScanSnap Manager のメニュー」(41 ページ)から「ヘルプ」→「ScanSnap 情報」をクリックすると表示されます。

警告

清掃の目的でエアスプレーおよびアルコールを含むスプレーは使用しないでください。スプレーから噴射される強い空気によって、紙粉やほこりが ScanSnap 内部に侵入し、故障や ScanSnap の異常の原因となることがあります。

また、静電気によるスパーク（火花）により引火するおそれがあります。

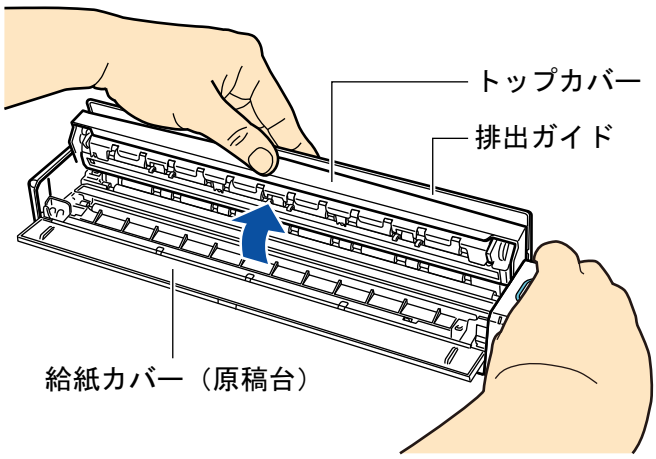
1. ガラスとプラスチックローラーを清掃します。

1. 給紙カバー（原稿台）を開けます。

   電源が ON になり、ScanSnap からローラーが回転する音がします。

   音が止まってから、次の手順に進んでください。

2. トップカバーおよび排出ガイドを開けます。

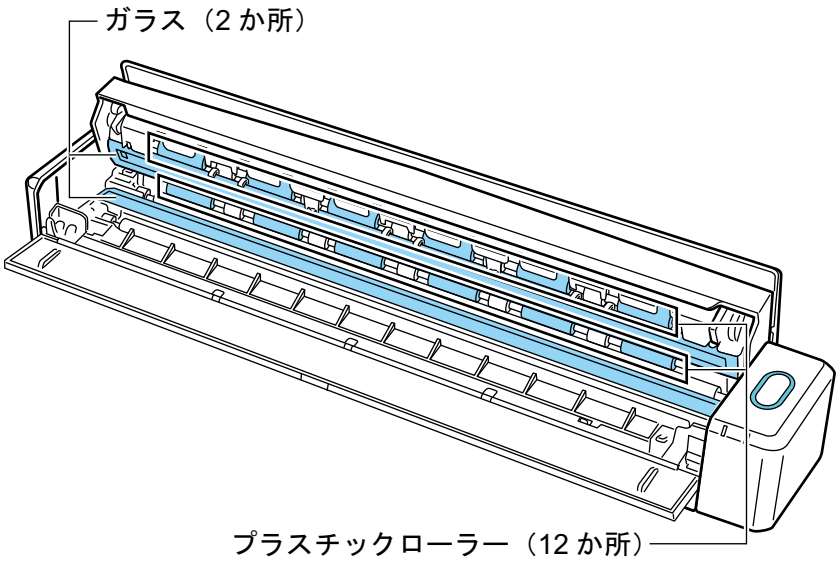


3. 乾いた布に少量のクリーナ F1 をしみこませて、以下の箇所を清掃します。

重要

- ScanSnap 内部を清掃するときは、水や中性洗剤を使用しないでください。
- クリーナ F1 を大量に使用すると、なかなか乾かない場合があります。適量を布にしみこませて使用してください。

  また、清掃箇所にクリーナー液が残らないように柔らかい布でよくふき取ってください。



- ガラス（トップカバー側 1 か所、本体側 1 か所）

  ガラス表面に付着したよごれやほこりを、軽くふき取ります。

- プラスチックローラー（トップカバー側 12 か所）

  手動で少しずつ回転させながら、よごれやほこりを軽くふき取ります。ローラーの表面を傷めないように注意してください。異物が付着している場合、原稿づまりや原稿送り不良を起こすおそれがありますので、十分に清掃してください。

2. フィードローラーと排出ローラーを清掃します。

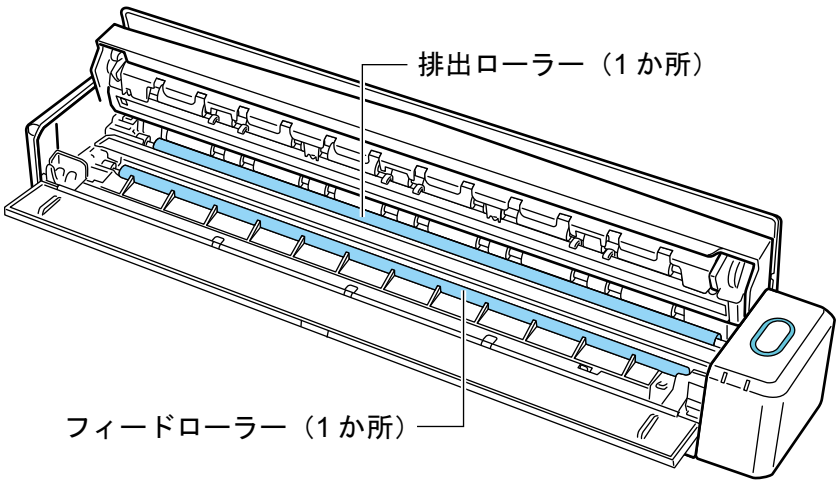
1. トップカバーを開けた状態で、[Scan / Stop] ボタンを 3 秒間押します。

2. 乾いた布に少量のクリーナ F1 をしみこませて、以下の箇所を清掃します。

重要

- ScanSnap 内部を清掃するときは、水や中性洗剤を使用しないでください。
- クリーナ F1 を大量に使用すると、なかなか乾かない場合があります。適量を布にしみこませて使用してください。

  また、清掃箇所にクリーナー液が残らないように柔らかい布でよくふき取ってください。



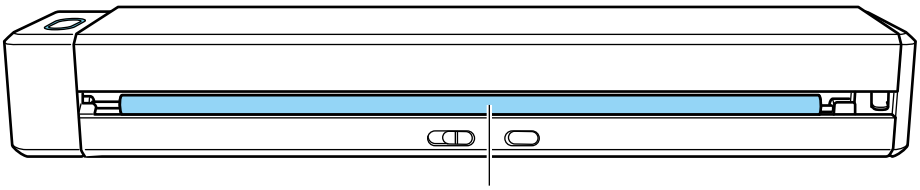
- フィードローラー（本体側 1 か所）

  [Scan / Stop] ボタンを押すと、一定量ローラーが回転します。ローラーの表面を傷めないように、よごれやほこりを軽くふき取ります。異物が付着している場合、原稿づまりや原稿送り不良を起こすおそれがありますので、十分に清掃してください。

- 排出ローラー（本体側 1 か所）

  ［Scan / Stop］ボタンを押すと、一定量ローラーが回転します。ローラーの表面を傷めないように、よごれやほこりを軽くふき取ります。異物が付着している場合、原稿づまりや原稿送り不良を起こすおそれがありますので、十分に清掃してください。

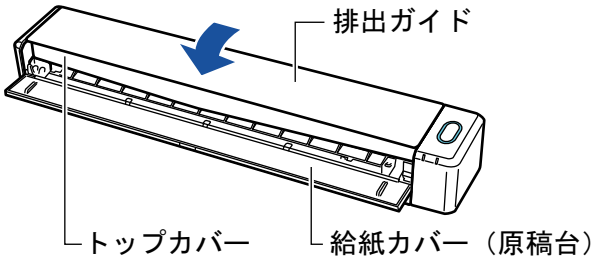
  排出ローラーの清掃がしにくい場合は、トップカバーを完全に閉じずに、ScanSnap の背面から清掃してください。



ヒント

［Scan / Stop］ボタンを 7 回押すと、フィードローラーと排出ローラーが 1 回転します。

3. トップカバーおよび排出ガイドを閉じます。



⇨「カチン」と音がします。

重要

トップカバーの両端とも閉じていることを確認してください。

完全に閉じられていないと、原稿づまり、原稿送り不良、または画像不良を起こすおそれがあります。

A3 キャリアシートの清掃

A3 キャリアシートを繰り返し使用すると、よごれやほこりが付着する場合があります。

そのまま使い続けると、読み取り不良の原因となる場合がありますので、定期的に清掃してください。

A3 キャリアシートの清掃方法は、以下のとおりです。

清掃方法

A3 キャリアシート表面と内側のよごれやほこりを、乾いた柔らかい布や、少量のクリーナ F1 または中性洗剤をしみこませた柔らかい布で軽くふき取ります。

重要

- シンナーなどの有機溶剤は使用しないでください。
- 強くこすらないでください。A3 キャリアシートが傷付いたり、変形したりするおそれがあります。
- A3 キャリアシートに折り目が付かないよう注意してください。
- A3 キャリアシートの内側を、クリーナ F1 または中性洗剤で清掃したあとは、十分乾かしてから A3 キャリアシートを閉じてください。
- A3 キャリアシートは、目安として、読み取り回数 500 回ごとの交換を推奨します。

付録

- 「ソフトウェアのアンインストール」(99 ページ)
- 「オプションの仕様」(106 ページ)
- 「無線 LAN の仕様」(107 ページ)
- 「ScanSnap の仕様」(108 ページ)

ソフトウェアのアンインストール

以下のソフトウェアのアンインストール方法について説明します。

- 「ScanSnap Manager のアンインストール」(100 ページ)
- 「ScanSnap Organizer のアンインストール」(102 ページ)
- 「CardMinder のアンインストール」(103 ページ)
- 「ABBYY FineReader for ScanSnap のアンインストール」(104 ページ)
- 「ScanSnap オンラインアップデートのアンインストール」(105 ページ)

ScanSnap Manager のアンインストール

ScanSnap Manager をアンインストールします。
アンインストール方法は、以下のとおりです。

1. **コンピュータの電源を ON にして、管理者権限を持つユーザーでログインします。**

2. **Finder のサイドバーから、「アプリケーション」→「ScanSnap」→「Sub」→「ScanSnap アンインストーラ」をダブルクリックします。**
   ⇨「ScanSnap アンインストーラ」画面（「ようこそ ScanSnap アンインストーラ」）が表示されます。

3. **［続ける］ボタンをクリックします。**
   ⇨「大切な情報」が表示されます。

4. **［大切な情報］を読み、［アンインストール］ボタンをクリックします。**
   ⇨ 認証画面が表示されます。

5. **管理者権限を持つユーザーのユーザ名およびパスワードを入力して、［OK］ボタンをクリックします。**
   ⇨ アンインストールが開始されます。アンインストールが完了すると「アンインストールに成功しました」が表示されます。

6. **［閉じる］ボタンをクリックします。**

ヒント

アンインストールしたユーザー以外で、ScanSnap Manager をログイン項目に設定している場合は、以下の操作を行ってください。

1. ScanSnap Manager をログイン項目に設定しているユーザーでログインします。
2. アップル（ ）メニューから「システム環境設定」を選択します。
   ⇨「システム環境設定」画面が表示されます。
3. 「ユーザとグループ」を選択します。
   ⇨「ユーザとグループ」画面が表示されます。
4. 「現在のユーザ」から、ログインしているユーザーを選択します。
5. 「ログイン項目」タブを選択します。
   ⇨ ログイン項目のリストが表示されます。
6. ログイン項目のリストから「ScanSnap Manager」を選択します。
7. ログイン項目のリストの下にある［ ］ボタンをクリックします。
   ⇨「ScanSnap Manager」がログイン項目のリストから削除されます。

8. 「ユーザとグループ」画面を閉じます。

ScanSnap Organizer のアンインストール

ScanSnap Organizer をアンインストールします。
アンインストール方法は、以下のとおりです。

1. **コンピュータの電源を ON にして、管理者権限を持つユーザーでログインします。**

2. **ScanSnap Organizer が動作している場合は終了します。**

3. **Finder のサイドバーから、「アプリケーション」→「ScanSnap Organizer」を選択して、「ScanSnap Organizer」フォルダーをゴミ箱に入れます。**

4. **ゴミ箱を空にします。**
   ⇨「ScanSnap Organizer」フォルダーが削除されます。

CardMinder のアンインストール

CardMinder をアンインストールします。
アンインストール方法は、以下のとおりです。

1. **コンピュータの電源を ON にして、管理者権限を持つユーザーでログインします。**
2. **CardMinder が動作している場合は終了します。**
3. **Finder のサイドバーから、「アプリケーション」→「CardMinder」を選択して、「CardMinder」フォルダーをゴミ箱に入れます。**
4. **ゴミ箱を空にします。**
   ⇨「CardMinder」フォルダーが削除されます。

ヒント
データベースを削除する場合は、データベースのファイルをゴミ箱に入れてください。
デフォルトの格納場所は、Finder のサイドバーから「書類」→「CardMinder」→「CardMinder DB.cxdb」となります。

ABBYY FineReader for ScanSnap のアンインストール

ABBYY FineReader for ScanSnap をアンインストールします。
アンインストール方法は、以下のとおりです。

1. **コンピュータの電源を ON にして、管理者権限を持つユーザーでログインします。**

2. **ABBYY FineReader for ScanSnap が動作している場合は終了します。**

3. **Finder のサイドバーから、「アプリケーション」→「ABBYY FineReader for ScanSnap」を選択して、「ABBYY FineReader for ScanSnap」フォルダーをゴミ箱に入れます。**

4. **ゴミ箱を空にします。**
   ⇨「ABBYY FineReader for ScanSnap」フォルダーが削除されます。

ScanSnap オンラインアップデートのアンインストール

ScanSnap オンラインアップデートをアンインストールします。

ヒント

ScanSnap オンラインアップデートをアンインストールする前に、以下のソフトウェアがインストールされていないことを確認してください。

- ScanSnap Manager
- ScanSnap Organizer
- CardMinder

アンインストール方法は、以下のとおりです。

1. **コンピュータの電源を ON にして、管理者権限を持つユーザーでログインします。**

2. **Finder のサイドバーから、「アプリケーション」→「ScanSnap オンラインアップデート」→「Sub」→「アンインストーラ」をダブルクリックします。**

   ⇨「ScanSnap オンラインアップデート アンインストーラ」画面（「ようこそ ScanSnap オンラインアップデート アンインストーラ」）が表示されます。

3. **［続ける］ボタンをクリックします。**

   ⇨「大切な情報」が表示されます。

4. **「大切な情報」を読み、［アンインストール］ボタンをクリックします。**

   ⇨ 認証画面が表示されます。

5. **管理者権限を持つユーザーのユーザ名およびパスワードを入力して、［OK］ボタンをクリックします。**

   ⇨ アンインストールが開始されます。アンインストールが完了すると「アンインストールに成功しました」が表示されます。

オプションの仕様

オプションの品名および商品番号は、以下のとおりです。

品名	型名	備考
ScanSnap iX100 ケース	FI-X10HCS	ScanSnap を持ち運ぶときに使用します。
ScanSnap iX100 ソフトケース	FI-X10SCS	
USB ケーブル	FI-X10USCB	
ScanSnap iX100 原稿台	FI-X10CTRB	
ScanSnap iX100 排出ガイド	FI-X10LPGB	
USB 電源アダプター	FI-X10AC	
ScanSnap A3 キャリアシート	FI-511ES	キャリアシート 5 枚
ScanSnap Setup Disk 追加ライセンス（1 ライセンス）	FI-X50SDL1J	
ScanSnap Setup Disk 追加ライセンス（5 ライセンス）	FI-X50SDL5J	

オプションのご購入については、「サプライ / オプションの購入先」(115 ページ)を参照してください。

無線 LAN の仕様

ScanSnap の無線 LAN の仕様は、以下のとおりです。

装置名	iX100
準拠規格	IEEE802.11b / IEEE802.11g / IEEE802.11n
周波数	2.412GHz-2.472GHz
チャネル	アクセスポイント接続モード：1-13ch ダイレクト接続モード：1-11ch
伝送速度（規格値）	IEEE802.11b 最大：11Mbps IEEE802.11g 最大：54Mbps IEEE802.11n 最大：72.2Mbps（バンド幅 20MHz のみ対応）（*1）
通信モード	アクセスポイント接続モード（インフラストラクチャー）（*2） ダイレクト接続モード（アクセスポイント）
通信距離（見通し）	屋内 50m（推奨：屋内 25m 以内）（*3）
セキュリティ	**アクセスポイント接続モード** WPA-PSK（TKIP / AES）、WPA2-PSK (TKIP / AES)、WPA (TKIP / AES)、WPA2 (TKIP / AES)、WEP (64 / 128bit)（*4） **ダイレクト接続モード** WPA-PSK（TKIP / AES）、WPA2-PSK（TKIP / AES）、WEP（64 / 128bit）
簡単設定	WPS2.0 に対応（ボタン / PIN コード）（*5）

*1： 規格上の最大値を示すものであり、実際の通信速度を示すものではありません。

*2： 無線機能を使用するには、同じ規格に対応した無線アクセスポイントが必要です。

*3： 接続先の無線アクセスポイントや周囲の環境によって異なる場合があります。

*4： EAP 種別は以下に対応しています。

EAP-MD5、PEAPv0、EAP-TLS、EAP-TTLS、EAP-FAST、LEAP

*5： WPS 機能に対応した無線アクセスポイントまたは無線クライアントが必要です。

ScanSnap の仕様

ScanSnap の仕様は、以下のとおりです。

項目		仕様
品名 / 型名		ScanSnap iX100 / FI-IX100
読み取り方式		手挿入（連送可：CDF）、片面読み取り、2 ウェイペーパーパス（U ターンパス（*1）、ストレートパス（*2））
読み取りモード		片面、カラー / グレー / 白黒 / 自動（カラー、グレー、白黒の自動識別）
光学系 / イメージセンサー		セルフォックレンズ等倍光学系 / カラー CIS × 1
光源		RGB3 色 LED
読み取り速度（A4 縦）		**自動解像度 / ノーマル / ファイン / スーパーファイン** 5.2 秒 / 枚 **エクセレント** 20.4 秒 / 枚
読み取り範囲		「読み取れる原稿」(62 ページ)参照
原稿の厚さ		
インターフェース	USB	USB2.0 / USB1.1（コネクター：USB Micro-B Type）（*3）
	無線 LAN（*4）	「無線 LAN の仕様」(107 ページ)参照
入力電源	電圧	5V（USB バス給電）
消費電力		動作時：4.7W 以下 スリープ時：2.2W 以下
温度 / 湿度許容範囲	温度	動作時：5 ～ 35 ℃ 休止時：-20 ～ 60 ℃ 保管運搬時：-20 ～ 60 ℃
	湿度	動作時：20 ～ 80% 休止時：8 ～ 95% 保管運搬時：8 ～ 95%
外形寸法（幅×奥行×高さ）		最小：273 × 47.5 × 36mm（給紙カバー（原稿台）および排出ガイドを閉じた状態） 最大：273 × 80 × 59mm（給紙カバー（原稿台）および排出ガイドを開けた状態）
質量		400g
環境対応		グリーン購入法、国際エネルギースタープログラム、RoHS 指令準拠
関連ソフトウェア	スキャナドライバ	ScanSnap Manager
	ファイル管理	ScanSnap Organizer
	名刺管理	CardMinder
	文字認識処理	ABBYY FineReader for ScanSnap
	アップデートの管理 / 適用	ScanSnap オンラインアップデート

*1： 排出ガイドを開けた状態です。

*2： 排出ガイドを閉じた状態です。

*3： ScanSnap を USB3.0 対応の USB ポートに接続した場合、USB2.0 として動作します。

*4： IPv6 未対応です。

修理・お問い合わせ

当社では、お客様に安心して ScanSnap をご使用いただけるよう、万全のサポート体制を整えています。

- 「ScanSnap ホームページ」(111 ページ)
- 「お問い合わせの前に」(112 ページ)
- 「各種サービス」(113 ページ)
- 「お問い合わせ窓口」(114 ページ)
- 「サプライ / オプションの購入先」(115 ページ)

ScanSnap ホームページ

製品情報、サポート情報、最新のダウンロードデータ情報、および ScanSnap の活用方法などの様々な情報を提供しています。ぜひ、ご活用ください。
http://scansnap.fujitsu.com/jp/

お問い合わせの前に

「故障かな ?」と思ったときは、まず、ScanSnap Manager のヘルプの「困ったときには」を参照し、ScanSnap の接続や設定に間違いがないことを、必ず確認してください。

また、お客様から寄せられた主なご質問とその回答を、以下のホームページに掲載しています。該当する項目がないか、確認してください。
http://faq.pfu.jp/?site_domain=scansnap

それでも解決しない場合は、サービスセンター窓口の株式会社 PFU イメージング サービス＆サポートセンターまで連絡してください。詳細は、「お問い合わせ窓口」(114 ページ)を参照してください。

連絡するときは、装置底面のラベルに記載されている SER. NO. を事前に確認してください。

各種サービス

スポットサービス

必要なときに、その都度ご利用いただけるスポットサービスには、以下のサービスがあります。

- センドバック修理サービス
  修理窓口まで機器を送付していただき、修理します。
- 引き取り修理サービス
  指定日に修理機を引き取ります。

キャンセル料について

診断後のキャンセルは、キャンセル料がかかりますので注意してください。

詳細は、ホームページを参照してください。
http://scansnap.fujitsu.com/jp/support/service.html

ScanSnap 保証延長サービス

ScanSnap 保証延長サービスは、製品保証期間を、標準の 1 年から最長 5 年まで延長するサービスです。

詳細は、ホームページを参照してください。
http://scansnap.fujitsu.com/jp/support/service2.html

なお、ScanSnap 保証延長サービスは、株式会社 PFU PFU ダイレクトの「ScanSnap 保証延長サービス」のページからお申し込みください。
http://www.pfu.fujitsu.com/direct/scanner/guarantee_exte.html

重要

- ScanSnap は、お客様自身で修理しないでください。
- ScanSnap の保証条件は、添付の保証書に記載の規定をご覧ください。
- ScanSnap の修理部品の供給期間は、製造中止後 5 年間です。

お問い合わせ窓口

ScanSnap および添付ソフトウェアに関するお問い合わせ窓口	
受付窓口	株式会社 PFU イメージング サービス＆サポートセンター
E-mail	scanners@pfu.fujitsu.com
電話	050-3786-0811 ● 上記の電話番号は、050 IP 電話サービスを利用しております。050 IP 電話については弊社のサポートホームページをご覧ください。 上記の電話番号がご利用いただけない場合は、NTT 東日本または NTT 西日本の一般加入電話からおかけいただくか、042-788-7755 にお問い合わせください。 ● 電話番号をお間違えにならないようお願いいたします。 ● トーン信号が出ない電話機でおかけの場合は、そのまましばらくお待ちください。オペレーターが応答します。 お問い合わせの内容・発信者番号は、対応状況の確認と対応品質向上のため、録音・記録をさせていただいております。
受付時間	9：00 ～ 17：00 （土・日・祝日・年末年始・当社休業日を除く）
ホームページ	http://scansnap.fujitsu.com/jp/support/

ABBYY FineReader for ScanSnap に関するお問い合わせ窓口	
受付窓口	ABBYY
お問い合わせ先	「ABBYY FineReader for ScanSnap ヘルプ」（*1）→「テクニカル サポート」を参照してください。

*1： Finder のサイドバーから、「アプリケーション」→「ABBYY FineReader for ScanSnap」→「ABBYY FineReader for ScanSnap」→「ヘルプ」を選択すると表示されます。

Evernote に関するお問い合わせ窓口	
お問い合わせ先	以下のホームページから、お問い合わせまたは Evernote ユーザーフォーラムを参照してください。 http://www.evernote.com/about/intl/jp/support/

Google ドキュメントに関するお問い合わせ窓口	
お問い合わせ先	Google ドキュメントヘルプセンターまたは Google ヘルプフォーラムを参照してください。 Google ドキュメントの「ヘルプ」を選択すると表示されます。

Salesforce に関するお問い合わせ窓口	
お問い合わせ先	お客様の Salesforce を管理されているシステム管理者にお問い合わせください。

SugarSync に関するお問い合わせ窓口	
受付窓口	BB ソフトサービス株式会社
ホームページ	http://www.sugarsync.jp/scansnap03

Dropbox に関するお問い合わせ窓口	
受付窓口	Dropbox
ホームページ	http://www.dropbox.com/contact

サプライ / オプションの購入先

清掃用品およびオプションの購入については、ScanSnap を購入された販社 / 販売店または株式会社 PFU PFU ダイレクトにお問い合わせください。

ご購入先	
受付窓口	株式会社 PFU PFU ダイレクト
E-mail	shop@pfu.fujitsu.com
電話	0120-14-4541 お問い合わせの内容・発信者番号は、対応状況の確認と対応品質向上のため、録音・記録をさせていただいております。
受付時間	9：00 ～ 12：00、13：00 ～ 17：00 （土・日・祝日・年末年始・当社休業日を除く）
ホームページ	http://www.pfu.fujitsu.com/direct/